

第97回 日本消化器内視鏡学会関東地方会

プログラム

Keio University



会 長：慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 教授 緒 方 晴 彦

会 場：海運クラブ

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-4 海運ビル

TEL：03-3264-1825(代)

シェンバツハ・サポー

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5

TEL：03-3261-8386(代)

会 期：2013年（平成25年）12月14日（土）・15日（日）

事務局

慶應義塾大学医学部 内視鏡センター

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35

TEL : 03-3353-1211 (代) FAX : 03-3353-3536

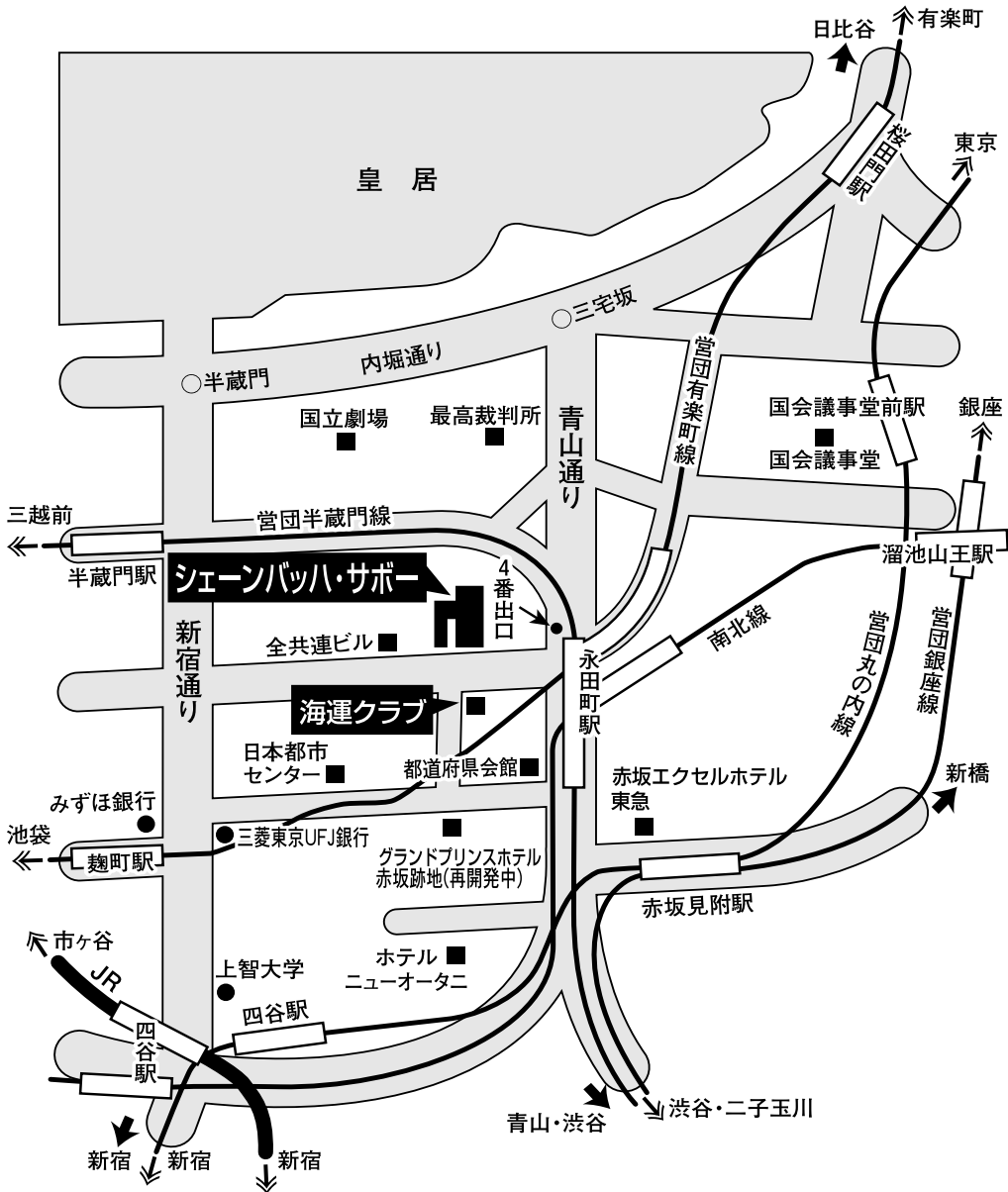
学会ホームページ <http://www.jges-k.umin.jp/>

第97回日本消化器内視鏡学会関東地方会

プログラム委員 (敬称略、五十音順)

顧問	熊谷 一秀	日本消化器内視鏡学会関東支部 支部長
委員	五十嵐正広	がん研究会有明病院 内視鏡診療部
	五十嵐良典	東邦大学医療センター大森病院 消化器内科
	系井 隆夫	東京医科大学 消化器内科
	浦岡 俊夫	慶應義塾大学医学部 腫瘍センター
	大塚 和朗	東京医科歯科大学医学部附属病院 光学医療診療部
	大圃 研	N T T東日本関東病院 消化器内科
	大森 泰	慶應義塾大学医学部 内視鏡センター
	貝瀬 満	虎の門病院 消化器内科
	河合 隆	東京医科大学病院 内視鏡センター
	後藤田卓志	東京医科大学 消化器内科
	小林 清典	北里大学東病院 消化器内科
	斎藤 彰一	東京慈恵会医科大学 内視鏡科
	斎藤 豊	国立がん研究センター中央病院 消化管内視鏡科
	鈴木 康夫	東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科
	藤城 光弘	東京大学医学部附属病院 光学医療診療部
	細江 直樹	慶應義塾大学医学部 内視鏡センター
	矢野 智則	自治医科大学附属病院 消化器センター

交通案内図

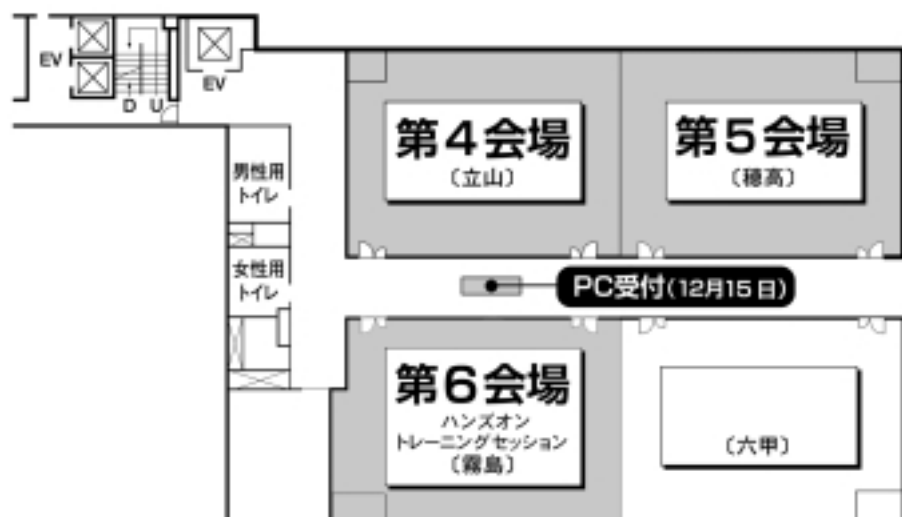


■交通のご案内

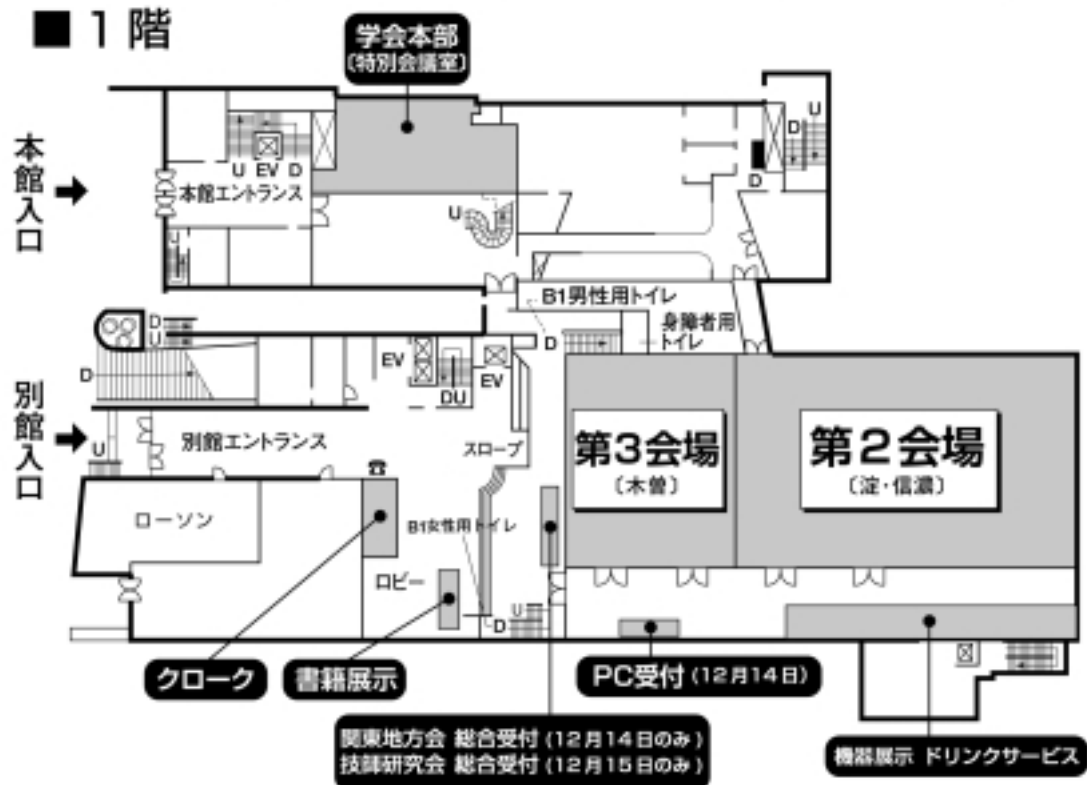
- 東京メトロ 麴町駅〈有楽町線〉半蔵門方面出口より徒歩約4分
- 東京メトロ 永田町駅〈有楽町線〉〈半蔵門線〉4番・5番出口より徒歩約4分
- 東京メトロ 永田町駅〈南北線〉9番出口より徒歩約3分
- 東京メトロ 赤坂見附駅〈銀座線〉〈丸の内線〉より徒歩約8分
- J R 四ッ谷駅 麴町出口より徒歩約14分
- 都 バ ス 都市センター前(新橋駅⇔市ヶ谷駅⇔大久保駅)

会場案内図 (シェーンバツハ・サポー)

■ 3階

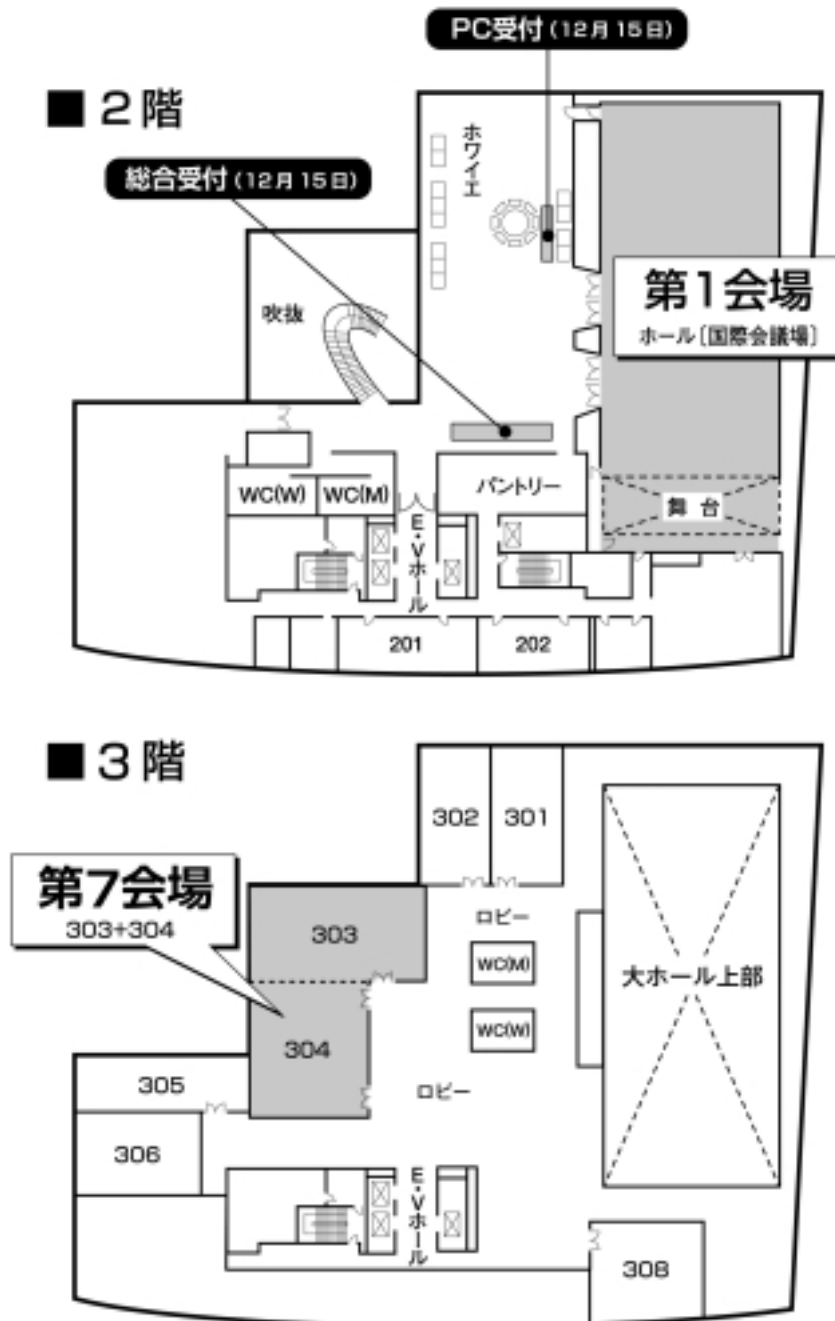


■ 1階



会場案内図 (海運クラブ)

※海運クラブは学会2日目(12月15日)のみ開館いたします。
学会2日目(12月15日)の総合受付は海運クラブ側のみとなります。



会員と演者へのお知らせ

参加登録

1. 会場整理費として3,000円を参加受付でお支払いください。
2. 演者（共同演者を含む）は、日本消化器内視鏡学会の会員に限ります。
3. 抄録集をご希望の方は受付にて1,000円で販売いたします。
4. 参加受付は、下記の通り行います。
12月14日（土） 8：30 受付開始 場所：シェーンバッハ・サボー 1階ロビー
12月15日（日） 8：15 受付開始 場所：海運クラブ 2階ホワイエ
※12月15日（日）の総合受付は海運クラブ側のみとなりますのでご注意ください。

出席単位登録について

1. 日本消化器内視鏡学会ホームページより大会の出席単位登録をすることが可能です。
大会No.10桁の後に参加登録証の右上のNo.を入れた15桁の番号をご登録ください。
専門医、指導医の申請・更新時に必要になります。
詳しくは、日本消化器内視鏡学会ホームページをご参照ください。
URL <http://www.jges.net/>
2. 取得できる単位数
出席・5単位 / 筆頭演者・3単位 / 共同演者・2単位
大会No.は大会終了後、日本消化器内視鏡学会ホームページの会員専用コーナーに表示する予定です。
オンラインによる出席単位登録をされない方は本学会参加証が資格申請・更新に必要なになります。

発表に関する注意

発表は、コンピュータープレゼンテーションとなります。

下記の要領に従ってご準備ください。

- 1) 一般演題の発表時間は6分、討論時間は3分です。研修医セッションの発表時間は5分、討論時間は3分です。専修医セッションの発表時間は6分、討論時間は3分です。シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップの発表時間は、個別に連絡いたします。必ず時間厳守でお願いいたします。

- 2) 発表データは、原則としてUSBフラッシュメモリーで提出をお願いいたします。バックアップ用としてPC本体をご持参いただければ万全です。
 - ・データは主催者側で一旦コピーいたしますが、学会終了後、責任を持って消去いたします。
 - ・動画の使用は可能ですが、使用するソフトはWindows Media Playerで再生可能な形式に限ります。またデータ容量は500メガまでと制限させていただきます。
- 3) 発表データは発表の1時間前（早朝の場合は30分前）までに、第1、第7会場は海運クラブ2階のPC受付（12月15日のみ開設）、第2、3、4、5会場はシェーンバツハ・サポー側のPC受付で、動作確認の上、提出してください。
- 4) 会場で使用するPCは以下の仕様となっております。

OS : Windows 7

Macintoshでデータを作成された場合は、PC本体をご持参ください。

アプリケーション : Microsoft PowerPoint XP(2002) , 2003 , 2007 , 2010

スライド作成時の注意

スライド作成時の画面サイズはXGA (1024 × 768) をご確認上、作成して下さい。

Power Point 画面のメニューにて「スライドショー」 「解像度」で設定できます。

なおフォントは文字化けを防ぐため、以下のフォントを推奨いたします。

 - ・日本語 : MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
 - ・英語 : Century、Century Gothic
- 5) PC本体でご発表の際、会場での接続コネクタはMini D-sub 15pinタイプです。一部の機種で変換コネクタがないと接続出来ない機種があります。変換コネクタが必要な機種をご使用の場合は、ご自身で必ずご持参ください。また、バッテリー切れに備えて、ACアダプタをご自身で必ずご持参ください。
- 6) 演者は前の演者の口演開始後、速やかに次演者席についてお待ちください。
- 7) 司会・座長の先生は、担当セッションの開始10分前までに、会場前方の次座長席にお越しください。会の進行上、時間厳守をお願いいたします。
- 8) 発表にあたっては本学会用語集を参照し適切な用語を用いてください。（適切な用語を用いることは発表者の責務です）

利益相反 (COI) 状態開示のお願い

日本消化器内視鏡学会では、すべての臨床研究に係る産学連携活動において、個人が深く関与することに関連し生じる利益相反 (conflict of interest : COI) 状態を組織として適切に管理する必要性から、本学会における『臨床研究の利益相反に関する指針及び細則』を規定しております。 関東支部においてもこの指針および細則が適用されます。

つきましては、発表・講演の際には、過去1年間におけるCOI状態を自己申告して頂きます。関東支部ホームページ (<http://www.jges-k.umin.jp/COI.html>) で、申告事項および基準をご確認の上、所定書式をダウンロードしてお使いください。

様式1-A

日本消化器内視鏡学会
COI開示

筆頭発表者名: ○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業等として

①顧問:	例) なし or あり(●●製薬)
②株主・利益:	なし
③特許使用料:	なし
④講演料:	なし
⑤謝金:	なし
⑥学術研究・共同研究費:	あり(●●製薬)
⑦奨学金付金:	あり(●●製薬)
⑧寄附講座所属:	あり(●●製薬)
⑨研究とは直接無関係なものの提供:	なし

- ・申告すべきCOI状態が「有る」場合
筆頭発表者はCOI申告書を郵送またはE-mailでご提出の上、所定のスライドを発表冒頭に提示してください。

様式1-B

日本消化器内視鏡学会
COI開示

筆頭発表者名: ○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

- ・申告すべきCOI状態が「無い」場合
所定のスライドを発表冒頭に提示してください。

* 申告書提出先

〒104 - 0045 東京都中央区築地5 - 1 - 1 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

日本消化器内視鏡学会関東支部 COI係 行き

E-mail : jgeskanto@nifty.com

(E-mail 提出の場合は、署名・捺印したものをpdfまたはjpgのファイルにして、E-mailの題名を「COI自己申告」としてお送りください。)

機器・書籍展示

シェーンバッハ・サボアの1階にて開催しております。

ランチョンセミナー

整理券方式は採用いたしませんので、予めご了承ください。

ハンズオントレーニングセッション

12月14日(土) 15日(日)に第6会場(シェーンバッハ・サボア 3階 霧島)にて実施いたします。

当日の申込受付はありません。

症例セッション

12月15日(日)に第1会場(海運クラブ 2階 ホール)にて、アンサーパッドを使用したセッションを実施いたします。アンサーパッドは会場入口にて配布いたしますが、数に限りがございますことをご了承ください。

研修医・専修医セッション表彰式

12月15日(日) 16:30~ 第1会場(海運クラブ 2階 ホール)で行います。

研修医・専修医セッションで発表された方はご出席ください。

研修医(初期研修医)および専修医(後期研修医)が筆頭演者の演題のうち、優れた5演題を選出し表彰いたします。受賞者には奨励金として3万円を贈呈いたします。

また、筆頭演者は翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます(学会参加費、交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します。)

第 1 日 平成 25 年 12 月 14 日 (土)

	第 2 会場 【淀・信濃】	第 3 会場 【木曽】	第 4 会場 【立山】	第 5 会場 【穂高】	第 6 会場 【霧島】
9:00	開会の辞(9:15～9:20)				
10:00	9:20～11:50 シンポジウム1 「早期癌診断の ための画像強調観察 (上部・下部)」	9:20～11:50 ワークショップ1 「膵胆道内視鏡に おけるトラブル シューティング」	9:20～9:56 一般演題 大腸1(1～4)	9:20～10:05 一般演題 大腸4(29～33)	9:00～12:00 ハンズオン トレーニング セッション Aコース 「大腸：ESD」
11:00			9:56～10:41 一般演題 大腸2(5～9)	10:05～10:50 一般演題 大腸5(34～38)	
12:00			10:41～11:26 一般演題 大腸3(10～14)	10:50～11:26 一般演題 大腸6(39～42)	
13:00	12:10～13:10 ランチョンセミナー1 杏林製薬株式会社	12:10～13:10 ランチョンセミナー2 富士フイルムメディカル株式会社	12:10～13:10 ランチョンセミナー3 第一三共株式会社 アストラゼネカ株式会社		
14:00	13:20～15:50 パネルディスカッション 「上部消化管ESDの 教え方・学び方」	13:20～15:50 シンポジウム2 「炎症性腸疾患診療 における内視鏡 検査の意義」 共催：株式会社JIMRO	13:20～13:56 一般演題 胃1(15～18)	13:20～13:56 一般演題 咽頭・食道1(43～46)	
15:00			13:56～14:41 一般演題 胃2(19～23)	13:56～14:32 一般演題 咽頭・食道2(47～50)	
16:00	16:00～17:00 特別講演		14:41～15:26 一般演題 胃3(24～28)	14:32～15:08 一般演題 咽頭・食道3(51～54)	
17:00	17:20～18:00 評議員会			15:08～15:53 一般演題 十二指腸・小腸1(55～59)	
18:00					
19:00	18:30～20:00 サテライトセミナー オリンバスメディカル サイエンス販売株式会社				

第 2 日 平成 25 年 12 月 15 日 (日)

	【利根】	第 1 会場 【海運クラブホール】	第 4 会場 【立山】	第 5 会場 【穂高】	第 6 会場 【霧島】	第 7 会場 【海運クラブ 303+304】
8:00						
9:00			8:50~9:30 研修医セッション 胃・十二指腸 (60~64)	8:50~9:30 研修医セッション 大腸1 (99~103)		
10:00		9:20~11:50 症例セッション1 「症例から学ぶ： 上部消化管」	9:30~10:10 研修医セッション 十二指腸・小腸 (65~69)	9:30~10:02 研修医セッション 大腸2 (104~107)	9:00~12:00 ハンズオン トレーニング セッション Bコース 「大腸：挿入法」	9:00~11:30 ワークショップ2 「疾患・病態に 応じた適切な 小腸診断・ 治療戦略」
11:00		アンサーパッド形式	10:10~10:46 専修医セッション 十二指腸 (70~73)	10:02~10:38 専修医セッション 大腸1 (108~111)		
12:00			10:46~11:31 専修医セッション 十二指腸・小腸 (74~78)	10:38~11:14 専修医セッション 大腸2 (112~115)		11:30~12:15 一般演題 十二指腸・小腸 (133~137)
	9:00~17:00 第31回 関東消化器 内視鏡技師 研究会	12:20~13:20 ランチョンセミナー4 ギブ・イメージング株式会社	11:31~12:07 専修医セッション 小腸 (79~82)	11:14~11:59 専修医セッション 大腸3 (116~120)		12:20~13:20 ランチョンセミナー6 エーザイ株式会社 アッヴィ合同会社
13:00			12:20~13:20 ランチョンセミナー5 大塚製薬株式会社			
14:00			13:30~14:15 専修医セッション 食道 (83~87)	13:30~14:15 専修医セッション 胆道 (121~125)		13:30~14:06 一般演題 胆道1 (138~141)
15:00		14:00~16:30 症例セッション2 「症例から学ぶ： 下部消化管」	14:15~15:00 専修医セッション 胃1 (88~92)	14:15~14:51 専修医セッション 膵臓 (126~129)	13:30~16:30 ハンズオン トレーニング セッション Cコース 「胃：ESD」	14:06~14:42 一般演題 胆道2 (142~145)
16:00		アンサーパッド形式	15:00~15:54 専修医セッション 胃2 (93~98)	14:51~15:18 専修医セッション 膵臓・EUS (130~132)		14:42~15:27 一般演題 膵臓・胆道 (146~150)
17:00		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 専修医・研修医 セッション表彰式 閉会の辞 </div>				15:27~16:03 一般演題 膵臓 (151~154)
18:00						

第 1 日 第 2 会場

特別講演 12月14日(土) 16:00~17:00

司 会 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 緒方 晴彦

「がんの代謝システム制御：

アミノ酸利用における ammonia の解毒機構」

講 演 慶應義塾大学医学部 医化学教室 末松 誠

科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業 (ERATO) 末松ガスバイオロジープロジェクト研究総括

第 1 日 第 2 会場

ランチョンセミナー 1 12月14日(土) 12:10~13:10

司 会 東京医科歯科大学大学院 消化器病態学 **渡辺 守**

「大腸炎症性疾患の内視鏡鑑別診断の実際」

演 者 慶應義塾大学病院 予防医療センター **岩男 泰**

共催 杏林製薬株式会社

第 1 日 第 3 会場

ランチョンセミナー 2 12月14日(土) 12:10~13:10

司 会 東海大学医学部 消化器内科 **峯 徹哉**

「DBEによる術後再建腸管を有する胆膵疾患のERCPと治療手技」

演 者 岡山大学病院 消化器内科 **堤 康一郎**

共催 富士フィルムメディカル株式会社

第 1 日 第 4 会場

ランチョンセミナー 3 12月14日(土) 12:10~13:10

司 会 昭和大学横浜市北部病院 消化器センター **井上 晴洋**

「食道癌の内視鏡診断 ~ Barrett癌も含めて ~ 」

演 者 がん・感染症センター都立駒込病院 内視鏡科 **門馬久美子**

共催 第一三共株式会社・アストラゼネカ株式会社

第 1 日 第 2 会場

サテライトセミナー 12月14日(土) 18:30~20:00

内視鏡スクリーニングの進化を目指して~明日から使える診断のコツを中心に~

司 会 慶應義塾大学医学部 腫瘍センター **矢作 直久**

「胃炎診断 up date」

演 者 早期胃癌検診協会附属茅場町クリニック **中島 寛隆**

「見落とさないための食道診断ストラテジー」

演 者 慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科 **川久保博文**

「胃スクリーニング検査における診断最前線」

演 者 NTT東日本関東病院 消化器内科 **野中 康一**

共催 オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

第 2 日 第 1 会場

ランチョンセミナー 4 12月15日(日) 12:20~13:20

司 会 東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科 / 内視鏡科 **田尻 久雄**

「大腸カプセル内視鏡の現状と展望」

演 者 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 **角川 康夫**

共催 ギブン・イメージング株式会社

第 2 日 第 4 会場

ランチョンセミナー 5 12月15日(日) 12:20~13:20

NSAIDs 潰瘍 基礎・臨床

司 会 杏林大学医学部 第三内科 **高橋 信一**

「NSAID潰瘍の発症機構とその対策」

演 者 慶應義塾大学薬学部 分析科学講座 **水島 徹**

「NSAIDs潰瘍のピットフォール」

演 者 三重大学医学部附属病院 光学医療診療部 **堀木 紀行**

共催 大塚製薬株式会社

第 2 日 第 7 会場

ランチョンセミナー 6 12月15日(日) 12:20~13:20

クローン病治療最前線 ~ 粘膜治療を内科と外科の立場から考える ~

司 会 横浜市立市民病院 副院長・炎症性腸疾患センター長 **杉田 昭**

「ワンランク上を目指したクローン病の治療戦略」

演 者 社会保険中央総合病院 内科・炎症性腸疾患センター **吉村 直樹**

「クローン病手術と術後フォローアップ」

演 者 東京女子医科大学 第二外科 **板橋 道朗**

共催 エーザイ株式会社/アッヴィ合同会社

ハンズオントレーニングセッション

後援：オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

Aコース 大腸：ESD

12月14日(土) 第6会場 9：00～12：00

総合司会 慶應義塾大学医学部 腫瘍センター

浦岡 俊夫

インストラクター

東京大学医学部 消化器内科

小田島慎也

順天堂大学医学部 消化器内科

坂本 直人

国立がん研究センター中央病院 消化管内視鏡科

中島 健

虎の門病院 消化器内科

三谷 年史

Bコース 大腸：挿入法「初心者のための大腸内視鏡挿入法実技指導」

12月15日(日) 第6会場 9：00～12：00

総合司会 がん研有明病院 内視鏡診療部

五十嵐正広

インストラクター

がん研有明病院 消化器内科

千野 晶子

東京医科大学 消化器内科

福澤 誠克

慶應義塾大学医学部 腫瘍センター

堀井城一朗

北里大学東病院 消化器内科

横山 薫

Cコース 胃：ESD

「そこが判れば時間が半減！

初中級者のための胃ESDハンズオントレーニング」

12月15日(日) 第6会場 13：30～16：30

総合司会 東京医科大学 消化器内科

後藤田卓志

インストラクター

(先端系)

虎の門病院 消化器内科

布袋屋 修

自治医科大学 消化器内科

三浦 義正

(IT系)

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

小田 一郎

がん研有明病院 消化器センター

山本 頼正

シンポジウム 1 第 1 日 第 2 会場 9:20~11:50

「早期癌診断のための画像強調観察(上部・下部)」

司会 虎の門病院 消化器内科 貝瀬 満
 東京慈恵会医科大学 内視鏡科 齋藤 彰一

S1-01. NBI拡大観察とpit pattern診断で質的診断の乖離する病変の特徴

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科¹⁾ 小澤俊一郎¹⁾, 石郷岡晋也¹⁾, 佐藤 望¹⁾
 同 病院病理部²⁾ 池田 佳子¹⁾, 細谷 浩介¹⁾, 松尾 康正¹⁾
 山下 真幸¹⁾, 小川 秀久¹⁾, 前畑 忠輝¹⁾
 山本 博幸¹⁾, 安田 宏¹⁾, 藤野 節²⁾
 高木 正之²⁾, 伊東 文生¹⁾

S1-02. 大腸病変に対するLUCERA ELITEシステムdual focus機能の有用性について

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科¹⁾ 大瀬良省三¹⁾, 池松 弘朗¹⁾, 松田 尚久²⁾
 国立がん研究センター中央病院 消化管内視鏡科²⁾ 齋藤 豊²⁾

S1-03. 大腸LSTに対するBLI拡大観察の有用性

自治医科大学 消化器内科 新畑 博英, 林 芳和, 砂田圭二郎
 佐藤 博之, 竹澤 敬人, 三浦 義正
 井野 裕治, 北村 絢, 坂本 博次
 矢野 智則, 山本 博徳, 菅野健太郎

S1-04. Endocytoscopyによるリンパ管・静脈浸潤のリスク因子の検討

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 武田 健一, 工藤 進英, 森 悠一
 一政 克郎, 久津川 誠, 三澤 将司
 林 武雅, 若村 邦彦, 宮地 英行
 日高 英二, 大越 章吾, 石田 文生
 井上 晴洋, 濱谷 茂治

S1-05. 5-アミノレブリン酸内服による大腸表面型腫瘍イメージングの可能性

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科¹⁾ 曾 絵里子¹⁾, 齋藤 豊¹⁾, 佐々木隼人¹⁾
 東京慈恵会医科大学 内科学講座消化器・肝臓内科²⁾ 松山 泰士¹⁾, 横田 拓也¹⁾, 佐藤 知子¹⁾
 東京慈恵会医科大学 内視鏡科³⁾ 高丸 博之¹⁾, 山田 真善¹⁾, 阿部清一郎¹⁾
 坂本 琢¹⁾, 大竹 陽介¹⁾, 中島 健¹⁾
 松田 尚久¹⁾, 光永 真人²⁾, 玉井 尚人³⁾
 加藤 智弘³⁾

S1-06 . 酵素活性を標的とした蛍光プローブ散布によるcolitic cancerの蛍光診断

東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科¹⁾ 光永 真人^{1,2)}, 田尻 久雄¹⁾, 浦野 泰照³⁾
 米国国立衛生研究所 分子イメージングプログラム²⁾ 小林 久隆²⁾
 東京大学大学院医学系研究科生体物理医学専攻 医用生体工学講座³⁾

S1-07 . 画像強調拡大内視鏡を用いた表在型咽喉頭癌の拾い上げと診断方法

慶應義塾大学医学部 内視鏡センター¹⁾ 中村理恵子¹⁾, 大森 泰¹⁾, 川久保博文²⁾
 同 一般・消化器外科²⁾ 高橋 常浩²⁾, 和田 則仁²⁾, 竹内 裕也²⁾
 川崎市立川崎病院 外科³⁾ 才川 義朗²⁾, 小柳 和夫³⁾, 相浦 浩一³⁾
 北川 雄光²⁾

S1-08 . 早期胃癌のNBI拡大内視鏡と病理所見との対比

東京都がん検診センター 消化器内科¹⁾ 山里 哲郎¹⁾, 入口 陽介¹⁾, 小田 丈二¹⁾
 同 検査科²⁾ 水谷 勝¹⁾, 高柳 聡¹⁾, 冨野 泰弘¹⁾
 岸 大輔¹⁾, 大村 秀俊¹⁾, 板橋 浩一¹⁾
 中河原亜希子¹⁾, 藤田 直哉¹⁾, 玉置奈緒子¹⁾
 細井 董三¹⁾, 成田 真一²⁾, 山村 彰彦²⁾

S1-09 . 0-IIb未分化型胃癌のNBI併用拡大内視鏡所見

真木病院 内視鏡センター¹⁾ 和田 正浩¹⁾, 三浦 義正²⁾, 藤田 欣一³⁾
 自治医科大学附属病院 内科学講座消化器内科学部門²⁾
 真木病院 外科³⁾

S1-10 . 画像解析を用いた上部内視鏡スクリーニング検査 - 胃陥凹性病変を中心に -

昭和大学医学部 内科学消化器内科部門 花村祥太郎, 五味 邦代, 鶴川 邦夫
 遠藤 利行, 鈴木 怜佳, 林 将史
 中西 徹, 楯野あゆみ, 高野 祐一
 阿曾沼邦央, 山村 詠一, 齋藤 佑介
 黒木優一郎, 長浜 正亞, 井上 和明
 高橋 寛

S1-11 . 早期胃癌診断に対するBlue LASER Imaging (BLI) の役割 ~ 病変発見から精密診断まで ~

千葉県がんセンター 内視鏡科¹⁾ 鈴木 拓人¹⁾, 原 太郎¹⁾, 杉田 統²⁾
 同 消化器内科²⁾ 新井 裕之²⁾, 辻本 彰子²⁾, 喜多絵美里²⁾
 同 消化器外科³⁾ 中村 奈海²⁾, 相馬 寧²⁾, 須藤研太郎²⁾
 中村 和貴²⁾, 三梨 桂子²⁾, 廣中 秀一²⁾
 傳田 忠道²⁾, 滝口 伸浩³⁾, 山口 武人²⁾

S1-12 . Endocytoscopy : 高精度な早期胃癌診断能の検証

虎の門病院 消化器内科 ¹⁾	木村 隆輔 ¹⁾ , 貝瀬 満 ¹⁾ , 布袋屋 修 ¹⁾
東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 ²⁾	飯塚 敏郎 ¹⁾ , 三谷 年史 ¹⁾ , 菊池 大輔 ¹⁾
	松井 啓 ¹⁾ , 小川 修 ¹⁾ , 山下 聡 ¹⁾
	山田 晃弘 ¹⁾ , 古畑 司 ¹⁾ , 栗林 泰隆 ¹⁾
	野村 浩介 ¹⁾ , 五十嵐良典 ²⁾

シンポジウム2 第1日 第3会場 13:20~15:50

「炎症性腸疾患診療における内視鏡検査の意義」

司会 東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科 鈴木 康夫
 北里大学東病院 消化器内科 小林 清典
 特別発言 北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター 日比 紀文
 共催 株式会社JIMRO

S2-01. 活動期潰瘍性大腸炎における深部挿入の必要性 深部優位な炎症の関連因子について
 昭和大学内科学講座 消化器内科部門 山口 明香, 竹内 義明, 桑田 千歳
 新井 勝人, 吉田 仁

S2-02. 潰瘍性大腸炎における内視鏡所見と病理所見の相関
 筑波大学附属病院 光学医療診療部¹⁾ 鈴木 英雄¹⁾, 金子 剛²⁾, 奈良坂俊明¹⁾
 筑波大学 消化器内科²⁾ 遠藤 慎治²⁾, 松井 裕史²⁾, 溝上 裕士¹⁾
 兵頭一之介²⁾

S2-03. NBI併用Endocytoscopyによる潰瘍性大腸炎の活動性の評価
 昭和大学横浜市北部病院 消化器センター¹⁾ 前田 康晴¹⁾, 工藤 進英¹⁾, 大塚 和朗¹⁾
 同 病理部²⁾ 若村 邦彦¹⁾, 森 悠一¹⁾, 山内 章裕¹⁾
 林 靖子¹⁾, 久津川 誠¹⁾, 三澤 将史¹⁾
 小形 典之¹⁾, 久行 友和¹⁾, 児玉 健太¹⁾
 林 武雅¹⁾, 和田 祥城¹⁾, 宮地 英行¹⁾
 井上 晴洋¹⁾, 濱谷 茂治²⁾

S2-04. 潰瘍性大腸炎の内視鏡的重症度とCT colonographyの相関性について検討
 粘膜治癒の評価の可能性について -
 東邦大学医療センター佐倉病院 宮村 美幸, 竹内 健, 佐々木大樹
 勝俣 雅夫, 平山 圭穂, 新井 典岳
 菊地 秀昌, 岩佐 亮太, 古川 竜一
 山田 哲弘, 曾野 浩治, 長村 愛作
 中村健太郎, 青木 博, 吉松 安嗣
 津田裕紀子, 高田 伸夫, 鈴木 康夫

S2-05. 潰瘍性大腸炎に対するInfliximab療法における内視鏡所見の検討
 北里大学東病院 消化器内科 川岸 加奈, 横山 薫, 大岡 正平
 迎 美幸, 佐田 美和, 小林 清典
 小泉和三四

S2-06 . 難治性潰瘍性大腸炎(UC)におけるタクロリムス(Tac)及びインフリキシマブ(IFX)使用例の内視鏡的検討

東京医科歯科大学 消化器内科¹⁾ 齊藤 詠子¹⁾, 大塚 和朗²⁾, 藤井 俊光¹⁾
 同 光学医療診療部²⁾ 長堀 正和¹⁾, 渡辺 守¹⁾

S2-07 . 上部消化管内視鏡を用いたクローン病の診断：竹の節状外観の臨床的意義の検討

国際医療福祉大学病院 消化器内科¹⁾ 田邊 裕貴¹⁾, 横田 欽一²⁾, 坂谷 慧³⁾
 社団慶友会 吉田病院²⁾ 伊藤 貴博³⁾, 野村 好紀^{1,3)}, 一石英一郎¹⁾
 旭川医科大学内科学講座 消化器血液腫瘍制御内科学分野³⁾ 藤谷 幹浩³⁾, 高後 裕³⁾

S2-08 . クローン病小腸病変へのカプセル内視鏡の有用性について

埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 小林 泰輔, 加藤 真吾, 可児 和仁
 宮城 直也, 石田 周幸, 山本 龍一
 櫻田 智也, 大野 志乃, 名越 澄子
 屋嘉比康治

S2-09 . クローン病における内視鏡検査とMR enterographyの有用性に関する比較

防衛医科大学校病院 第2内科¹⁾ 佐藤 宏和¹⁾, 穂苅 量太¹⁾, 安江 千尋¹⁾
 防衛医科大学校 光学医療診療部²⁾ 堀内 和樹¹⁾, 吉松亜希子¹⁾, 尾崎 隼人¹⁾
 井上 梯仁¹⁾, 古橋 寛崇¹⁾, 山下 允孝¹⁾
 安武 優一¹⁾, 成松 和幸¹⁾, 佐藤 伸悟¹⁾
 八月朔日秀明¹⁾, 碓井 真吾¹⁾, 渡辺知佳子¹⁾
 高本 俊介²⁾, 富田 謙吾¹⁾, 永尾 重昭²⁾
 三浦総一郎¹⁾

S2-10 . 長期予後の観点からみたクローン病粘膜治癒の検討

慶應義塾大学医学部 消化器内科¹⁾ 三枝慶一郎¹⁾, 長沼 誠¹⁾, 清野 隆史^{1,2)}
 同 内視鏡センター²⁾ 森 清人¹⁾, 南木 康作¹⁾, 武下 達矢¹⁾
 同 予防医療センター³⁾ 中里 圭宏¹⁾, 水野 慎大^{1,3)}, 高林 馨¹⁾
 佐藤 俊朗¹⁾, 松岡 克善¹⁾, 矢島 知治¹⁾
 久松 理一¹⁾, 井上 詠³⁾, 岩男 泰³⁾
 緒方 晴彦²⁾, 金井 隆典¹⁾

S2-11 . 小腸内視鏡下拡張術におけるクローン病疾患活動性評価指標

大船中央病院 消化器肝臓病センター 吉田 篤史, 遠藤 豊, 天神 尊範
 上野 文昭

パネルディスカッション 第1日 第2会場 13:20~15:50

「上部消化管ESDの教え方・学び方」

司会 東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 藤城 光弘
NTT東日本関東病院 消化器内科 大園 研

P-01. 非熟練医における食道ESDの現状

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 佐藤 義典, 阿部清一郎, 小田 一郎
鈴木 晴久, 野中 哲, 吉永 繁高
山田 真善, 金城 譲, 森 源喜
眞一まこも, 佐藤 知子, 関口 正宇
中村 純, 斎藤 豊

P-02. 安全確実な上部消化管ESD教育法~2施設のtraineeの成績から~

東京大学医学部附属病院 消化器内科¹⁾ 辻 陽介¹⁾, 小田島慎也¹⁾, 大園 研³⁾
同 光学医療診療部²⁾ 山道 信毅¹⁾, 藤城 光弘^{1,2)}, 松橋 信行³⁾
NTT東日本関東病院 消化器内科³⁾ 小池 和彦¹⁾

P-03. 当院における胃ESDトレーニングの検討

がん研有明病院 消化器センター 内科 森重健二郎, 山本 頼正, 大隅 寛木
富田 明彦, 堀内 裕介, 石川 寛高
吉澤奈津子, 大前 雅実, 石山晃世志
由雄 敏之, 平澤 俊明, 土田 知宏
藤崎 順子, 五十嵐正広

P-04. 一般病院における胃ESDトレーニングの検討

埼玉社会保険病院 内科¹⁾ 井田 陽介¹⁾, 今枝 博之²⁾, 金子 文彦¹⁾
埼玉医科大学 総合診療内科²⁾ 岩男 暁子³⁾, 吉田 武史¹⁾
埼玉社会保険病院 健康管理センター³⁾

P-05. 一般病院での胃ESD研修における完遂切除への取り組み

大森赤十字病院 消化器内科 千葉 秀幸, 須藤 拓馬, 河野 直哉
芦苅 圭一, 関 志帆子, 鶴田 晋祐
高橋 昭裕, 井田 智則, 諸橋 大樹
後藤 亨

P-06 . ESD年間症例数30-40症例規模の市中病院における胃ESDトレーニングの現状

川崎市立多摩病院 消化器・肝臓内科¹⁾ 馬場 哲¹⁾, 福田 安伸¹⁾, 黄 世揚¹⁾
 聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科²⁾ 平石 哲也¹⁾, 田村 知大¹⁾, 北川紗里香¹⁾
 川島亜貴世¹⁾, 鈴木 通博¹⁾, 伊東 文生²⁾

P-07 . ITナイフから先端系ナイフにデバイスを変更する際のトレーニング方法

聖マリアンナ医科大学病院 消化器・肝臓内科 松尾 康正, 前畑 忠輝, 佐藤 望
 池田 佳子, 石郷岡晋也, 小澤俊一郎
 細谷 浩介, 山下 真幸, 小川 秀久
 山本 博幸, 安田 宏, 伊東 文生

P-08 . 週一回半日ESD専門施設でも研修の有効性

一般財団法人神奈川県警友会けいゆう病院 内科¹⁾ 松本 由華¹⁾, 水城 啓¹⁾, 大園 研²⁾
 NTT東日本関東病院 消化器内科²⁾ 永田 博司¹⁾

P-09 . 安全で確実なESDを行うためのトレーニング

慶應義塾大学医学部腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門 高橋 幸志, 浦岡 俊夫, 後藤 修
 藤本 愛, 落合 康利, 堀井城一朗
 矢作 直久

P-10 . 二人法ESDは限られた時間と症例しかないトレーニング医師の早期の

ESD技術習得につながる

自治医科大学内科学講座 消化器内科学部門 三浦 義正, 井野 裕治, 林 芳和
 佐藤 博之, 新畑 博英, 北村 絢
 坂本 博次, 竹澤 敬人, 佐々尾 航
 高橋 治夫, 矢野 智則, 砂田圭二郎
 大澤 博之, 佐藤 貴一, 山本 博徳
 菅野健太郎

P-11 . 留置スネアとクリップを用いた内視鏡的粘膜縫合術：巾着法のコツ

埼玉県済生会栗橋病院 内視鏡科¹⁾ 片山 修¹⁾, 清水 晶平¹⁾, 石川 雅枝¹⁾
 同 消化器内科²⁾ 今井 和子¹⁾, 福屋 裕嗣²⁾, 成富 琢磨²⁾
 同 外科³⁾ 小峰 公代²⁾, 山本 浩隆²⁾, 味原 隆夫²⁾
 奥野 奈央²⁾, 小池 太郎³⁾

ワークショップ1 第1日 第3会場 9:20~11:50

「膵胆道内視鏡におけるトラブルシューティング」

司会 東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 五十嵐良典
東京医科大学 消化器内科 系井 隆夫

W1-01 . 当院におけるERCPに伴う消化管穿孔例の検討

防衛医科大学校 内科²¹⁾ 安武 優一¹⁾, 高本 俊介²⁾, 永尾 重昭²⁾
防衛医科大学校病院 光学診療部²⁾ 三浦総一郎¹⁾

W1-02 . 当院におけるWire-guided cannulation関連の合併症

昭和大学藤が丘病院 消化器内科¹⁾ 高野 祐一¹⁾, 長浜 正亞¹⁾, 山村 詠一¹⁾
小田原市立病院 消化器内科²⁾ 丸岡 直隆²⁾, 高橋 寛¹⁾

W1-03 . 当院における十二指腸乳頭処置に伴う出血の対応

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 宅間 健介, 三村 享彦, 原 精一
岸本 有為, 伊藤 謙, 岡野 直樹
五十嵐良典

W1-04 (追加). 止血困難EST後出血に対してfull covered metallic stent留置が有効であった3例

日本大学医学部附属板橋病院 消化器肝臓内科¹⁾ 宮田 隆¹⁾, 水野 滋章¹⁾, 牧野 加織¹⁾
社会保険横浜中央病院²⁾ 春田 明子¹⁾, 大山 恭平¹⁾, 川島志布子¹⁾
中村 由紀¹⁾, 塩沢 雄史¹⁾, 上原 俊樹¹⁾
好士 大介¹⁾, 菊池 浩史¹⁾, 中村 仁美¹⁾
佐藤 秀樹¹⁾, 原澤 尚登¹⁾, 松村 寛¹⁾
宇野 昭毅^{1, 2)}, 森山 光彦¹⁾

W1-05 . 当院における胆管結石治療時のEPLBDでの合併症に対する対応

北里大学東病院 消化器内科 金子 亨, 木田 光広, 山内 浩史
奥脇 興介, 宮澤 志朗, 岩井 知久
竹澤三代子, 今泉 弘, 小泉和二郎

W1-06 (追加). EPLBDによる後腹膜穿孔を発症した1例

伊勢崎市民病院 内科¹⁾ 伊島 正志¹⁾, 栗原 英心¹⁾, 綿貫 雄太¹⁾
群馬大学附属病院 病態制御内科²⁾ 奥野のぞみ¹⁾, 深井 泰守¹⁾, 高橋 和宏¹⁾
同 光学医療診療部³⁾ 小畑 力¹⁾, 畑中 健¹⁾, 嶋田 靖¹⁾
滝澤 大地¹⁾, 増尾 貴成¹⁾, 押本 浩一¹⁾
水出 雅文²⁾, 草野 元康³⁾

W1-07 . 中下部悪性胆管閉塞の術前ドレナージ術に関する検討

千葉県がんセンター 消化器内科¹⁾ 辻本 彰子¹⁾, 杉田 統¹⁾, 新井 裕之¹⁾
 同 内視鏡科²⁾ 喜多絵美里¹⁾, 中村 奈海¹⁾, 相馬 寧¹⁾
 同 消化器外科³⁾ 鈴木 拓人²⁾, 須藤研太郎¹⁾, 中村 和貴¹⁾
 三梨 桂子¹⁾, 廣中 秀一¹⁾, 原 太郎²⁾
 傳田 忠道¹⁾, 山口 武人¹⁾, 趙 明浩³⁾
 貝沼 修³⁾, 山本 宏³⁾

W1-08 . 胆管ステント迷入のリスクファクターに関する検討と回収の実験

東海大学医学部 消化器内科 川嵐 洋平, 川口 義明, 水上 創
 中江 浩彦, 丸野 敦子, 小川 真実
 峯 徹哉

W1-09 . 内視鏡的covered metallic stent留置術に対するトラブルシューティング

昭和大学医学部 内科学講座消化器内科学部門 北村 勝哉, 山宮 知, 石井 優
 佐藤 悦基, 岩田 朋之, 野本 朋宏
 吉田 仁

W1-10 . 中下部悪性胆道狭窄におけるメタリックステント逸脱に対する対応

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター¹⁾ 金子 卓¹⁾, 杉森 一哉¹⁾, 三箇 克幸¹⁾
 横浜市立大学医学部 消化器内科学²⁾ 亀田 英里¹⁾, 三輪 治生¹⁾, 沼田 和司¹⁾
 田中 克明¹⁾, 前田 慎²⁾

W1-11 (追加). 胆管メタルステント留置後に形成された仮性動脈瘤から出血を来した3症例

亀田総合病院 消化器内科 白鳥 俊康, 中路 聡, 平田 信人

W1-12 . 内視鏡的膵石除去治療に伴う偶発症に対する対応

~特に膵石バスケット嵌頓に対する対応~

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 原 精一, 伊藤 謙, 宅間 健介
 岸本 有為, 三村 享彦, 岡野 直樹
 五十嵐良典

W1-13 . 超音波内視鏡下膵仮性嚢胞ドレナージにおけるトラブルシューティング

東京医科大学 消化器内科 梅田 純子, 糸井 隆夫, 祖父尼 淳
 糸川 文英, 土屋 貴愛, 栗原 俊夫
 辻 修二郎, 石井健太郎, 池内 信人
 田中 麗奈, 殿塚 亮祐, 本定 三季
 向井俊太郎, 森安 史典

ワークショップ2 第2日 第7会場 9:00~11:30

「疾患・病態に応じた適切な小腸診断・治療戦略」

司会 自治医科大学附属病院 消化器センター 矢野 智則
慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 細江 直樹

W2-01. 当院における小腸出血疑い症例に対する小腸カプセル内視鏡検査の現状

東京慈恵会医科大学附属柏病院 消化器・肝臓内科¹⁾ 梶原 幹生¹⁾, 齋藤 恵介¹⁾, 高見信一郎¹⁾
同 内視鏡部²⁾ 小林 寛子¹⁾, 松本 喜弘¹⁾, 高倉 一樹¹⁾
東京慈恵会医科大学内科学講座 消化器・肝臓内科³⁾ 湯川 豊一¹⁾, 月永真太郎¹⁾, 小田原俊一¹⁾
内山 幹¹⁾, 小井戸薫雄¹⁾, 伊藤 善翔²⁾
小山 誠太²⁾, 安達 世²⁾, 荒川 廣志²⁾
大草 敏史¹⁾, 田尻 久雄³⁾

W2-02. 地域中核病院におけるカプセル内視鏡とダブルバルーン内視鏡の導入と現況

福島県立医科大学会津医療センター 小腸大腸肛門科 根本 大樹, 五十畑則之, 大谷 泰介
歌野 健一, 遠藤 俊吾, 冨樫 一智

W2-03. 原因不明の消化管出血における小腸内視鏡診断不能例への対応

日本医科大学 消化器内科学¹⁾ 江原 彰仁¹⁾, 三井 啓吾¹⁾, 小林 剛¹⁾
日本医科大学多摩永山病院 消化器科²⁾ 秋元 直彦¹⁾, 小杉 友紀¹⁾, 鈴木 将大³⁾
日本医科大学千葉北総病院 消化器内科³⁾ 馬來康太郎¹⁾, 遠坂由紀子²⁾, 春日 裕介^{1, 4)}
筑西市民病院 内科⁴⁾ 松浦 陽子^{1, 5)}, 米澤 真興¹⁾, 田中 周³⁾
社会福祉法人同愛記念病院 消化器内科⁵⁾ 辰口 篤志¹⁾, 藤森 俊二¹⁾, 坂本 長逸¹⁾

W2-04. 当院での原因不明の消化管出血におけるカプセル内視鏡の有用性についての検討

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター¹⁾ 小形 典之¹⁾, 大塚 和朗^{1, 2)}, 工藤 進英¹⁾
東京医科歯科大学 光学診療部²⁾

W2-05. 当施設における小腸憩室出血に対する診断・治療

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 細谷 浩介, 前畑 忠輝, 石郷岡晋也
小澤俊一郎, 池田 佳子, 山下 真幸
松尾 康正, 小川 秀久, 野元 雅仁
山本 博幸, 安田 宏, 伊東 文生

W2-06 . 当科におけるNSAID内服患者の小腸カプセル内視鏡検査の検討

埼玉医科大学 総合診療内科¹⁾ 山岡 稔¹⁾, 米野 和明¹⁾, 筋野 智久¹⁾
 慶應義塾大学 消化器内科²⁾ 大庫 秀樹¹⁾, 細江 直樹²⁾, 草野 武¹⁾
 芦谷 啓吾¹⁾, 野口 哲¹⁾, 菅野 龍¹⁾
 小林 威仁¹⁾, 横田 和浩¹⁾, 有馬 博¹⁾
 木下 俊介¹⁾, 飯田慎一郎¹⁾, 井上 清彰¹⁾
 岡田 浩一¹⁾, 山本 啓二¹⁾, 中元 秀友¹⁾
 今枝 博之¹⁾

W2-07 . 狭窄に対するパテンシーカプセルによる開通性評価判定タイミング・ストラテジーの検討

東京女子医科大学 消化器内科¹⁾ 大森 鉄平¹⁾, 中村 真一²⁾, 高橋 麻依¹⁾
 同 消化器内視鏡科²⁾ 伊藤亜由美¹⁾, 米沢麻利亜¹⁾, 飯塚 文瑛¹⁾
 白鳥 敬子¹⁾

W2-08 . クロウン病における小腸病変に対するバルーン内視鏡所見とMR所見の比較

東京医科歯科大学 消化器内科¹⁾ 竹中 健人¹⁾, 大塚 和朗²⁾, 藤井 俊光¹⁾
 同 光学医療診療部²⁾ 長堀 正和¹⁾, 斉藤 詠子¹⁾, 荒木 昭博²⁾
 新田沙由梨²⁾, 鈴木 雅博²⁾, 渡辺 守¹⁾

W2-09 . 多発小腸狭窄に対するダブルバルーン内視鏡を用いた内視鏡的バルーン拡張術の治療戦略

自治医科大学内科学講座 消化器内科学部門 高橋 治夫, 矢野 智則, 林 芳和
 砂田圭二郎, 佐藤 博之, 新畑 博英
 竹澤 敬人, 坂本 博次, 北村 絢
 山本 博徳

W2-10 . 遠位回腸検索における受動湾曲高伝達挿入部搭載細径大腸内視鏡PCF-PQ260Lの有用性の検討

北里大学北里研究所病院 消化器内科¹⁾ 中野 雅¹⁾, 小林 拓¹⁾, 中里 圭宏²⁾
 慶應義塾大学医学部 消化器内科²⁾ 筋野 智久¹⁾, 加藤裕佳子¹⁾, 芹澤 宏¹⁾
 渡辺 憲明¹⁾, 日比 紀文¹⁾

W2-11 . 従来型と新型(受動湾曲、高伝達挿入部装備)シングルバルーン小腸内視鏡におけるランダム化比較試験

昭和大学藤が丘病院 消化器内科¹⁾ 黒木優一郎¹⁾, 細江 直樹²⁾, 大塚 和朗^{3, 4)}
 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター²⁾ 遠藤 豊^{1, 5)}, 長沼 誠²⁾, 小形 典之⁴⁾
 東京医科歯科大学医学部附属病院 光学医療診療部³⁾ 林 靖子⁴⁾, 工藤 進英⁴⁾, 緒方 晴彦²⁾
 昭和大学横浜市北部病院 消化器センター⁴⁾ 高橋 寛¹⁾
 大船中央病院 消化器肝臓病センター⁵⁾

症例セッション1 第2日 第1会場 9:20~11:50

症例から学ぶ：上部消化管

司会 東京医科大学病院 内視鏡センター 河合 隆
 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 大森 泰

【司会の言葉】

上部消化管内視鏡は扁平上皮に被覆される咽頭・食道と腺上皮に被覆される胃・十二指腸と組織構造が異なる多彩な臓器を対象とする。このため対象となる臓器に適した手法による内視鏡診断が必要とされてきたが、画像強調拡大内視鏡が上部消化管の全領域における早期癌診断において極めて重要な手法となってきた。扁平上皮に被覆される咽頭・食道では従来ヨード染色が有力な早期癌診断のツールであったが、画像強調拡大内視鏡が扁平上皮内微細血管の形態観察が病変の質的診断と癌壁深達度診断に極めて有用である事が明らかとなり、腺上皮に被覆される胃においてもインジゴカルミンに代表される色素観察に加えて画像強調拡大観察による粘膜表層の腺構造と血管構造の観察が咽頭・食道と同様に病変の質的診断と癌壁深達度診断に極めて有用である事が明らかとなりつつある。

画像強調拡大内視鏡は今後益々内視鏡診断における必須の手技となり特殊な検査から基本的手技の中に組み込まれていくものと推測されるが、現状での画像強調拡大観察は決して万能ではなく従来の診断方法と密接に組み合わせて利用することが重要である。

本セッションでは、このような新しい診断方法を修めて内視鏡エキスパートをめざす医師を対象に咽喉頭・食道・胃症例の内視鏡診断の基本から専門的読影までを専門医の解説とアンサーパッドを用いて共に検討し学ぶセッションである。

研修医・専修医で消化器内視鏡専門医をめざす多くの先生方のご参加をお待ちしている。

病理コメンテーター

前 慶應義塾大学病院 病理診断部 向井万起男

症例呈示

慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 中村理恵子
 がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科 渡海 義隆
 東京医科大学 消化器内科 草野 央

読影

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 吉永 繁高
 東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科 郷田 憲一
 昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 池田 晴夫
 がん研有明病院 消化器センター 内科 石山晃世志

講義

食道 「食道癌の拡大観察」

埼玉県立がんセンター 消化器内科 有馬美和子

胃 「胃癌の拡大観察」

がん研有明病院 内視鏡診療部 藤崎 順子

症例セッション 2 第 2 日 第 1 会場 14:00~16:30

症例から学ぶ：下部消化管

司会 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 齋藤 豊
 東京医科歯科大学医学部附属病院 光学医療診療部 大塚 和朗
 病理コメンテーター 杏林大学医学部病理学教室 大倉 康男

【司会の言葉】

本セッションは『腫瘍』と『炎症』を2大テーマとし、大腸疾患の内視鏡を中心とした各種画像から、診断のプロセス、病理組織との対比などを検討します。日常臨床にすぐに役立つ内容となるよう、アンサーパットも用いて、参加していただいている先生方とエキスパートのコメンテーターの先生方と、会場が一体となって選りすぐりの症例を議論できる構成にしたいと考えております。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

腫瘍

ミニレクチャー

国立がん研究センター東病院 消化管内科 池松 弘朗

コメンテーター

北里大学東病院 消化器内科 佐田 美和
 東京都がん検診センター 消化器内科 入口 陽介
 慶應義塾大学医学部腫瘍センター 浦岡 俊夫

症例呈示

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 坂本 琢
 東京医科歯科大学医学部附属病院 光学医療診療部 和田 祥城

症例読影

東京慈恵会医科大学 消化器肝臓内科 井出 大資
 順天堂大学医学部消化器内科 坂本 直人

炎症

ミニレクチャー

東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科 猿田 雅之

コメンテーター・症例読影

東京女子医科大学消化器内科 大森 鉄平
 横浜市立大学附属市民総合医療センター 炎症性腸疾患（IBD）センター 木村 英明
 大船中央病院 消化器肝臓病センター 吉田 篤史
 社会保険中央総合病院 炎症性腸疾患センター 河口 貴昭

症例呈示

慶應義塾大学医学部消化器内科 松岡 克善
 北里大学東病院 消化器内科 横山 薫

演題番号 区 分 時 間 座 長 名

座 長 一 覧

~ 一 般 演 題 ~

第 1 日 第 4 会 場

1 ~ 4	大 腸 1	9 : 20 ~ 9 : 56	渡辺知佳子
5 ~ 9	大 腸 2	9 : 56 ~ 10 : 41	矢部 信成
10 ~ 14	大 腸 3	10 : 41 ~ 11 : 26	鶴田 雅士
15 ~ 18	胃 1	13 : 20 ~ 13 : 56	中下 学
19 ~ 23	胃 2	13 : 56 ~ 14 : 41	中村健太郎
24 ~ 28	胃 3	14 : 41 ~ 15 : 26	野中 康一

第 1 日 第 5 会 場

29 ~ 33	大 腸 4	9 : 20 ~ 10 : 05	二上 敏樹
34 ~ 38	大 腸 5	10 : 05 ~ 10 : 50	梶原 幹生
39 ~ 42	大 腸 6	10 : 50 ~ 11 : 26	松井 啓
43 ~ 46	咽頭・食道 1	13 : 20 ~ 13 : 56	中村理恵子
47 ~ 50	咽頭・食道 2	13 : 56 ~ 14 : 32	吉井 貴子
51 ~ 54	咽頭・食道 3	14 : 32 ~ 15 : 08	小柳 和夫
55 ~ 59	十二指腸・小腸 1	15 : 08 ~ 15 : 53	藤井 俊光

演題番号 区 分 時 間 座 長 名

～研修医セッション～

第 2 日 第 4 会場

60 ~ 64	胃・十二指腸	8 : 50 ~ 9 : 30	望月 暁
65 ~ 69	十二指腸・小腸	9 : 30 ~ 10 : 10	岡沢 啓

～専修医セッション～

第 2 日 第 4 会場

70 ~ 73	十二指腸	10 : 10 ~ 10 : 46	辻 雄一郎
74 ~ 78	十二指腸・小腸	10 : 46 ~ 11 : 31	水城 啓
79 ~ 82	小 腸	11 : 31 ~ 12 : 07	井田 陽介
83 ~ 87	食 道	13 : 30 ~ 14 : 15	岩崎 栄典
88 ~ 92	胃 1	14 : 15 ~ 15 : 00	小林 望
93 ~ 98	胃 2	15 : 00 ~ 15 : 54	正岡 建洋

～研修医セッション～

第 2 日 第 5 会場

99 ~ 103	大 腸 1	8 : 50 ~ 9 : 30	高田 康裕
104 ~ 107	大 腸 2	9 : 30 ~ 10 : 02	小林 拓

～専修医セッション～

第 2 日 第 5 会場

108 ~ 111	大 腸 1	10 : 02 ~ 10 : 38	松本美野里
112 ~ 115	大 腸 2	10 : 38 ~ 11 : 14	岸原 輝仁
116 ~ 120	大 腸 3	11 : 14 ~ 11 : 59	大岡 正平
121 ~ 125	胆 道	13 : 30 ~ 14 : 15	宅間 健介
126 ~ 129	膵 臓	14 : 15 ~ 14 : 51	中村 雄二
130 ~ 132	膵臓・EUS	14 : 51 ~ 15 : 18	菊池 真大

～一般演題～

第 2 日 第 7 会場

133 ~ 137	十二指腸・小腸 2	11 : 30 ~ 12 : 15	吉田 英雄
138 ~ 141	胆 道 1	13 : 30 ~ 14 : 06	中野 雅
142 ~ 145	胆 道 2	14 : 06 ~ 14 : 42	牛尾 純
146 ~ 150	膵臓・胆道	14 : 42 ~ 15 : 27	大塚 征爾
151 ~ 154	膵 臓	15 : 27 ~ 16 : 03	窪田 賢輔

一般演題
第4会場

9:20~9:56 大腸1 座長 防衛医科大学校 消化器内科 渡辺知佳子

1. 初発難治性潰瘍性大腸炎に対してタクロリムスが著効した1例

深谷赤十字病院 消化器科¹⁾ 葛西 豊高¹⁾, 川辺 晃一¹⁾, 村松 誠司¹⁾
 同 外科²⁾ 岩前 成紀¹⁾, 山田 拓郎¹⁾, 宮原 庸介¹⁾
 福田 裕昭¹⁾, 長野 央希¹⁾, 石川 文彦²⁾
 新田 宙²⁾, 釜田 茂幸²⁾, 山田 千寿²⁾
 伊藤 博²⁾

2. 直腸カルチノイド内視鏡切除後に病変範囲が拡大し診断に至った初発の右側型潰瘍性大腸炎の1例

東大宮総合病院 消化器内科¹⁾ 南雲 大暢¹⁾, 小川 史洋²⁾, 安達 哲史¹⁾
 同 病理診断科²⁾ 村田 継佑¹⁾, 江川 優子¹⁾, 鳥谷部武志¹⁾
 市原広太郎¹⁾, 齋藤 訓永¹⁾, 多田 正弘¹⁾
 風間 博正¹⁾

3. アルゴンプラズマ凝固療法が有効であった出血性放射線腸炎の1例

けいゆう病院 消化器内科 中下 学, 大場 彬博, 関 由喜
 中嶋 緑郎, 伊藤 高章, 松本 由華
 岡沢 啓, 水城 啓, 永田 博司

4. 高圧酸素療法が有用であった放射線性腸炎(潰瘍形成)の3例

がん研有明病院 消化器内科 宮本 勇治, 千野 晶子, 小倉 淳司
 清水 智樹, 岡本 恒平, 富田 英臣
 鈴木 翔, 谷口 智香, 菅沼 孝紀
 岸原 輝仁, 浦上 尚之, 為我井芳郎
 五十嵐正広

9:56~10:41 大腸2 座長 荻窪病院 外科 矢部 信成

5. 直腸カルチノイド腫瘍における粘膜下層剥離術(ESD)の適応病変

がん研有明病院 消化器内科 菅沼 孝紀, 千野 晶子, 小倉 淳
 清水 智樹, 岡本 恒平, 富田 英臣
 谷口 智香, 鈴木 翔, 加藤 薫
 岸原 輝仁, 浦上 尚之, 為我井芳郎
 五十嵐正広

6. ESDにて切除しえた直腸カルチノイドの1例

埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科

大塚 武史, 櫻田 智也, 宮城 直也
藤田 徹郎, 荒井 亮士, 細見英里子
山口菜緒美, 高橋 正朋, 小林 泰輔
林 健次郎, 知念 克哉, 可児 和仁
長船 靖代, 石田 周幸, 山本 龍一
大野 志乃, 加藤 真吾, 名越 澄子
屋嘉比康治

7. リンパ節転移をきたした多発直腸カルチノイドの1例

がん研有明病院 消化器内科

清水 智樹, 千野 晶子, 谷口 智香
鈴木 翔, 宮本 勇治, 富田 英臣
岡本 恒平, 菅沼 孝紀, 岸原 輝仁
浦上 尚之, 為我井芳郎, 五十嵐正広

8. 肛門管尖圭コンジローマに対し内視鏡的粘膜下層剥離術を施行した1例

湘南鎌倉総合病院 消化器病センター¹⁾同 総合内科²⁾佐々木亜希子¹⁾, 所 晋之助¹⁾, 稲田 遥²⁾
増田 作栄¹⁾, 魚嶋 晴紀¹⁾, 小泉 一也¹⁾
金原 猛¹⁾, 賀古 眞¹⁾

9. 尖圭コンジローマに合併したanal intraepithelial neoplasiaの1例

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科¹⁾同 病理科²⁾同 内視鏡科³⁾藤原 崇¹⁾, 小泉 浩一¹⁾, 堀口慎一郎²⁾
高橋 雅恵²⁾, 藤原 純子³⁾

10:41~11:26

大腸3

座長 慶應義塾大学医学部

一般・消化器外科

鶴田 雅士

10. 横行結腸癌に対する小開腹・左側腸間膜処理先行、頭側アプローチD-3腹腔鏡下手術

東邦大学医療センター大橋病院 外科

高林 一浩, 斉田 芳久, 榎本 俊行
大辻 絢子, 中村 陽一, 長尾さやか
渡辺 良平, 西牟田浩伸, 永岡 康志
高橋亜紗子, 石井 智貴, 浅井 浩司
長尾 二郎, 草地 信也

11. 腹腔鏡下大腸癌手術の際に腫瘍口側に逸脱した大腸ステントを内視鏡的に回収し得た一例

慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科 吉川 祐輔, 鶴田 雅士, 長谷川博俊
 石井 良幸, 岡林 剛史, 石田 隆
 菊池 弘人, 清島 亮, 高橋 秀奈
 松井 信平, 山田 暢, 近藤 崇之
 島田 岳洋, 松田 睦史, 矢作 雅史
 北川 雄光

12. 術中内視鏡によるクリッピングで縫合不全を回避しえた1例

東邦大学医療センター大橋病院 外科 榎本 俊行, 斉田 芳久, 高林 一浩
 大辻 絢子, 中村 陽一, 長尾さやか
 渡邊 良平, 永岡 康志, 石井 智貴
 高橋亜紗子, 浅井 浩司, 渡邊 学
 長尾 二郎, 草地 信也

13. 開腹胆嚢摘出術後の横行結腸皮膚瘻に対して大腸内視鏡を施行した1例

日野市立病院 外科¹⁾ 天田 塩¹⁾, 堂脇 昌一¹⁾, 内 雄介¹⁾
 同 放射線科²⁾ 一坂 俊介¹⁾, 森 克昭¹⁾, 石川 啓一¹⁾
 慶應義塾大学医学部 病理学教室³⁾ 藤田 晃司¹⁾, 菊永 裕行¹⁾, 熊井浩一郎¹⁾
 慶應義塾大学病院 病理診断部⁴⁾ 片桐 真理²⁾, 三浦 弘志²⁾, 辻川 華子³⁾
 三上 修治⁴⁾

14. 「大腸内視鏡引きこみ式挿入法」"hooking the fold"法を容易にする

スカート型, 羽根型内視鏡装具の開発

岩槻内科胃腸科 (さいたま市)¹⁾ 松本 博成¹⁾, 石田 茂夫¹⁾, 宮谷 博幸²⁾
 自治医科大学附属さいたま医療センター²⁾ 吉田 行雄²⁾

13:20~13:56 胃1

座長 けいゆう病院 消化器内科 中下 学

15. 炎症性腫瘍類似像を呈した胃憩室症の1例

順天堂大学医学部附属順天堂練馬病院 消化器内科 井草 祐樹, 大久保裕直, 草間ひろみ
 吉村 美保, 川邊 正人, 國分 茂博
 宮崎 招久

16. CMVによる伝染性単核球症に伴ったウイルス性胃炎を観察した一例

東京通信病院 消化器内科¹⁾ 小林 克也¹⁾, 田顔夫佑樹¹⁾, 水谷 浩哉¹⁾
 同 病理科²⁾ 大久保政雄¹⁾, 関川憲一郎¹⁾, 光井 洋¹⁾
 橋本 直明¹⁾, 山口 肇¹⁾, 岸田由起子²⁾

17. 門脈ガス血症を伴った気腫性胃炎の一例

独立行政法人国立病院機構 栃木医療センター

矢吹 拓, 千嶋 巖, 千嶋さやか
上原 慶太, 北岡 吉民, 中山 成一

18. Crohn病の胃・十二指腸病変にinfliximabが有効であった1例

群馬大学医学部附属病院 消化器内科¹⁾小板橋佑輔¹⁾, 下山 康之¹⁾, 栗林 志行¹⁾群馬大学大学院医学系研究科 病態制御内科学²⁾川田 晃世²⁾, 河村 修¹⁾, 富澤 琢¹⁾群馬大学医学部附属病院 光学医療診療部³⁾佐川 俊彦¹⁾, 安岡 秀敏¹⁾, 水出 雅文¹⁾草野 元康³⁾

13:56~14:41 胃2

座長 東邦大学医療センター佐倉病院 内科 中村健太郎

19. ガイドライン作成後のワーファリン服用患者の上部消化管内視鏡検査

菊名記念病院 消化器内科

西元 史哉, 三島 孝洋, 佐藤 知己
庄司 達弘

20. Blatchford scoreを用いた上部消化管出血に対する緊急内視鏡検査の必要性の評価

慶應義塾大学医学部 内科学(消化器)¹⁾正岡 建洋¹⁾, 鈴木 秀和¹⁾, 福原誠一郎¹⁾同 救急医学²⁾岡田佐和子¹⁾, 森 英毅¹⁾, 上野 浩一²⁾小林 陽介²⁾, 堀 進悟²⁾, 金井 隆典¹⁾

21. 部分的脾動脈塞栓術が有効だった左側門脈圧亢進症による胃静脈瘤出血の一例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科

荻野 悠, 三村 享彦, 土方 一範
馬越 智子, 乾山 光子, 岸本 有為
伊藤 謙, 岡野 直樹, 中野 茂
五十嵐良典

22. PEGの適応と問題点~誰もが安全にできる造設手技を目指して~

医療法人財団荻窪病院 外科¹⁾矢部 信成¹⁾, 村井 信二¹⁾, 清水 裕智¹⁾慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科²⁾北里憲司郎¹⁾, 吉川 貴久¹⁾, 尾戸 一平¹⁾小島 健司¹⁾, 北川 雄光²⁾

23. プロナーゼによるアナフィラキシーショックの一例

昭和大学藤が丘病院 救命センター¹⁾山村 詠一¹⁾, 遠藤 慶¹⁾, 長濱 正亞²⁾同 消化器内科²⁾井上 和明²⁾, 林 宗貴¹⁾, 高橋 寛²⁾

14:41~15:26 胃3

座長 NTT東日本関東病院 消化器内科 野中 康一

24. 食道側から扁平上皮癌が胃側から腺癌が検出され衝突癌との鑑別に苦慮した

食道胃接合部腺扁平上皮癌の1例

国立病院機構災害医療センター 消化器内科¹⁾ 佐々木善浩¹⁾, 田中 匡美¹⁾, 島田 祐輔¹⁾
 同 病理科²⁾ 原田 舞子¹⁾, 林 昌武¹⁾, 上市 英雄¹⁾
 順天堂大学 上部消化管外科学³⁾ 平田 啓一¹⁾, 川村 紀夫¹⁾, 山田 和昭²⁾
 同 病理診断科⁴⁾ 梶山 美明³⁾, 八尾 隆史⁴⁾

25. ESDで切除し得た胃底腺型胃癌の1例

慶應義塾大学医学部腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門¹⁾ 藤本 愛¹⁾, 堀井城一郎¹⁾, 後藤 修¹⁾
 慶應義塾大学医学部 病理学講座²⁾ 落合 康利¹⁾, 高橋 幸志¹⁾, 高林 馨³⁾
 同 消化器内科³⁾ 佐々木 文²⁾, 下田 将之²⁾, 亀山 香織²⁾
 浦岡 俊夫¹⁾, 矢作 直久¹⁾

26. 消化器内視鏡検査にて診断しえた膵・消化管神経内分泌腫瘍の4例

東邦大学医療センター佐倉病院 内科¹⁾ 勝俣 雅夫¹⁾, 佐々木大樹¹⁾, 宮村 美幸¹⁾
 同 病理部²⁾ 平山 佳穂¹⁾, 菊地 秀昌¹⁾, 新井 典岳¹⁾
 岩佐 亮太¹⁾, 古川 竜一¹⁾, 山田 哲弘¹⁾
 曾野 浩治¹⁾, 長村 愛作¹⁾, 中村健太郎¹⁾
 青木 博¹⁾, 吉松 安嗣¹⁾, 津田裕紀子¹⁾
 竹内 健¹⁾, 高田 伸夫¹⁾, 鈴木 康夫¹⁾
 徳山 宣²⁾, 蛭田 啓之²⁾

27. 胃大細胞型内分泌細胞癌の1例

東京都がん検診センター 消化器内科¹⁾ 山里 哲郎¹⁾, 入口 陽介¹⁾, 小田 丈二¹⁾
 同 検査科²⁾ 水谷 勝¹⁾, 高柳 聡¹⁾, 冨野 泰弘¹⁾
 岸 大輔¹⁾, 大村 秀俊¹⁾, 板橋 浩一¹⁾
 中河原亜希子¹⁾, 藤田 直哉¹⁾, 玉置奈緒子¹⁾
 細井 董三¹⁾, 山村 彰彦²⁾

28. 十二指腸粘膜下腫瘍に対する腹腔鏡内視鏡合同手術の経験

東邦大学医療センター大橋病院 外科¹⁾ 長尾さやか¹⁾, 長尾 二郎¹⁾, 斉田 芳久¹⁾
 同 消化器内科²⁾ 榎本 俊行¹⁾, 高林 一浩¹⁾, 渡邊 良平¹⁾
 大辻 絢子¹⁾, 永岡 康志¹⁾, 草地 信也¹⁾
 北川 智之²⁾, 伊藤 紗代²⁾, 佐藤浩一郎²⁾
 前谷 容²⁾

一 般 演 題

第 5 会 場

9 : 20 ~ 10 : 05 大腸4 座長 独立行政法人国立病院機構 西埼玉中央病院 消化器科 二上 敏樹

29 . 深達度診断に苦慮した大腸上皮性腫瘍の二例

慶應義塾大学医学部腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門¹⁾ 堀井城一朗¹⁾, 浦岡 俊夫¹⁾, 藤本 愛¹⁾
 慶應義塾大学医学部 病理学教室²⁾ 落合 康利¹⁾, 後藤 修¹⁾, 高橋 幸志¹⁾
 下田 将之²⁾, 矢作 直久¹⁾

30 . 腫瘍頂部が崩れ, 短期間に形態変化を示したS状結腸癌の1例

順天堂大学 下部消化管外科 柳沼 行宏, 伊藤 慎吾, 市川 亮介
 呉 一眞, 本庄 薫平, 盧 尚志
 青木 順, 岡澤 裕, 高橋 里奈
 水越 幸輔, 河合 雅也, 嵩原 一裕
 田代 良彦, 丹羽浩一郎, 高橋 玄
 小見山博光, 小島 豊, 五藤 倫敏
 冨木 裕一, 坂本 一博

31 . Sessile serrated adenoma/polyp に併存した粘膜内癌を内視鏡にて診断しえた一例

がん研有明病院 消化器内科 富田 英臣, 千野 晶子, 清水 智樹
 谷口 智香, 鈴木 翔, 岡本 恒平
 宮本 勇治, 菅沼 孝紀, 岸原 輝仁
 浦上 尚之, 為我井芳郎, 五十嵐正広

32 . 特異な形態を示した0-IIc型SM癌の1例

がん研有明病院 内視鏡診療部¹⁾ 谷口 智香¹⁾, 為我井芳郎¹⁾, 菅沼 孝紀²⁾
 がん研有明病院消化器センター 消化器内科²⁾ 桧垣 智彦³⁾, 清水 智樹¹⁾, 鈴木 翔¹⁾
 医療法人社団桧垣会 多摩肛門科病院³⁾ 宮本 勇治²⁾, 岡本 恒平²⁾, 富田 英臣¹⁾
 岸原 輝仁¹⁾, 千野 晶子²⁾, 浦上 尚之²⁾
 五十嵐正広¹⁾

33 . 拡大内視鏡が診断に有用であった胃癌多発大腸転移の一例

栃木県立がんセンター 画像診断部¹⁾ 小西 潤¹⁾, 小林 望¹⁾, 平原 美孝¹⁾
 同 臨床検査部²⁾ 五十嵐誠治²⁾

10:05~10:50 大腸5 座長 東京慈恵会医科大学附属柏病院 消化器・肝臓内科 梶原 幹生

34. 直腸巨大憩室穿孔の1例

昭和大学医学部 内科学講座消化器内科学部門 ¹⁾	佐藤 悦基 ¹⁾ , 小西 一男 ¹⁾ , 柳澤 文人 ¹⁾
同 外科学講座消化器一般外科学部門 ²⁾	山宮 知 ¹⁾ , 石井 優 ¹⁾ , 林 栄一 ¹⁾
	木原 俊裕 ¹⁾ , 片桐 敦 ¹⁾ , 北村 勝哉 ¹⁾
	平井 隆仁 ²⁾ , 佃 玄紀 ²⁾ , 松井 伸朗 ²⁾
	草野 智一 ²⁾ , 古泉 友丈 ²⁾ , 渡辺 誠 ²⁾
	藤森 聰 ²⁾ , 村上 雅彦 ²⁾ , 吉田 仁 ¹⁾

35. 魚骨によるS状結腸穿通に対して内視鏡的摘除により保存的に治療し得た1例

順天堂大学医学部 下部消化管外科	伊藤 慎吾, 市川 亮介, 呉 一眞
	本庄 薫平, 青木 順, 岡澤 裕
	高橋 里奈, 水越 幸輔, 盧 尚志
	河合 雅也, 髙原 一裕, 宗像 慎也
	石山 隼, 杉本 起一, 高橋 玄
	柳沼 行宏, 小島 豊, 五藤 倫敏
	冨木 裕一, 坂本 一博

36. 発症4日目に盲腸憩室穿孔を合併した、S状結腸下行結腸移行部への糞石嵌頓による腸閉塞症の一例

横浜新緑総合病院 消化器センター	住友 博輝, 片岡 涼子, 田内 優
	牧山 裕顕, 野上 真子, 平山 亮一
	大塚 亮, 澤 雅之, 藤田 力也

37. 大腸内視鏡による生検で診断し得た腸管子宮内膜症の1例

東大宮総合病院 消化器内科 ¹⁾	南雲 大暢 ¹⁾ , 小川 史洋 ²⁾ , 安達 哲史 ¹⁾
同 病理診断科 ²⁾	村田 継佑 ¹⁾ , 江川 優子 ¹⁾ , 鳥谷部武志 ¹⁾
	市原広太郎 ¹⁾ , 齋藤 訓永 ¹⁾ , 多田 正弘 ¹⁾
	風間 博正 ¹⁾

38. 結腸内反憩室の一例

さいたま市立病院 消化器内科	柿本 年春, 辻 忠男, 桂 英之
	金田 浩幸, 篠崎 博志, 水谷 友美
	三浦 邦治, 宮永 亮一, 松波 幸寿

10:50~11:26 大腸6 座長 虎の門病院 消化器内科 松井 啓

39. 健常成人に発症したサイトメガロウイルス(CMV)腸炎の一例

東海大学医学部附属東京病院 消化器肝臓センター 中原 史雄, 菊池 真大, 浜田 郁子
鶴谷 康太, 塩沢 宏和, 青木 純
松嶋 成志, 峯 徹哉, 西崎 泰弘

40. 検診を契機に発見されたアメーバ性大腸炎の夫婦例

医療法人社団山寿会 消化器内視鏡センター 大山 高令

41. 回腸縦走潰瘍を呈したヘノッホ・シェーンライン紫斑病の一例

帝京大学医学部附属病院 内科¹⁾ 木村 聡¹⁾, 川島 悠¹⁾, 青柳 仁¹⁾
同 病理²⁾ 安達 運¹⁾, 三浦孝太郎¹⁾, 白井 告¹⁾
磯野 朱里¹⁾, 江波戸直久¹⁾, 阿部浩一郎¹⁾
山本 貴嗣¹⁾, 石井 太郎¹⁾, 喜多 宏人¹⁾
久山 泰¹⁾, 滝川 一¹⁾, 近藤 福雄²⁾

42. 回盲部から上行結腸中央にかけて著明な浮腫性変化をきたした非特異的腸炎の一例

練馬総合病院 外科 小泉 亘, 栗原 直人, 市原 明子
松浦 芳文, 井上 聡, 飯田 修平

13:20~13:56 咽頭・食道1 座長 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 中村理恵子

43. 中咽頭前壁から舌根部(舌扁桃)に広がる0-I型中咽頭癌にたいしESDを行った1例

昭和大学横浜市北部病院 池田 晴夫, 谷坂 優樹, 佐藤 裕樹
佐藤 千晃, 吉田 亮, 鬼丸 学
井上 晴洋, 工藤 進英

44. 内視鏡治療を行った術後異時性表在型中咽頭癌の一例

慶應義塾大学医学部 外科学教室 一般消化器 尾野 大気, 大森 泰, 中村理恵子
高橋 常浩, 川久保博文, 和田 則仁
竹内 裕也, 北川 雄光

45. 食道静脈瘤を合併した食道表在癌に対し内視鏡的静脈瘤結紮術後に

内視鏡的粘膜下層剥離術を施行した1例

東京都済生会中央病院 外科¹⁾ 西 知彦¹⁾, 鳥海 史樹¹⁾, 岩崎 栄典²⁾
同 消化器内科²⁾ 遠藤 高志¹⁾, 山本 立真¹⁾, 五十嵐一晴¹⁾
相澤 栄俊¹⁾, 山川 輝記¹⁾, 下山 豊¹⁾

46. 短期間に増大し粘膜下腫瘍様所見を呈した表在型食道癌の一例

川崎市立川崎病院 外科¹⁾ 岡村 亮¹⁾, 小柳 和夫¹⁾, 相浦 浩一¹⁾
 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター²⁾ 市東 昌也¹⁾, 壁島 康郎¹⁾, 星本 相淳¹⁾
 萬谷 京子¹⁾, 和多田 晋¹⁾, 田中 求¹⁾
 掛札 敏裕¹⁾, 大森 泰²⁾

13:56~14:32 咽頭・食道2 座長 埼玉県立がんセンター 消化器内科 吉井 貴子

47. 内視鏡切除を施行した食道・胃顆粒細胞腫の2例

医療法人社団丸の内クリニック 消化器内科・内視鏡内科¹⁾ 瀧澤 初^{1,2)}, 野中 哲²⁾, 関口 正宇²⁾
 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科²⁾ 阿部清一郎²⁾, 鈴木 晴久²⁾, 吉永 繁高²⁾
 同 病理科³⁾ 小田 一郎²⁾, 九嶋 亮治³⁾, 斎藤 豊²⁾

48. 小児の食道アカラシアに対する経口内視鏡的筋層切開術

(Per-oral endoscopic myotomy : POEM) の検討

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 佐藤 千晃, 谷坂 優樹, 佐藤 裕樹
 中原 健太, 大本 智勝, 池田 晴夫
 鬼丸 学, 伊藤 寛晃, 井上 晴洋

49. 内視鏡的食道生検にて合併した食道粘膜下血腫の1例

東京女子医科大学附属青山病院 消化器内科¹⁾ 笠島 冴子¹⁾, 中村 友里¹⁾, 藤田美貴子¹⁾
 東京女子医科大学附属成人医学センター²⁾ 新見 晶子¹⁾, 三坂 亮一²⁾, 長原 光¹⁾

50. スtent留置が有効であった進行食道癌による食道気管瘻の1例

君津中央病院 消化器科 亀崎 秀宏, 畦元 亮作, 今井 雄史
 大和 睦実, 稲垣 千晶, 矢挽 眞士
 妹尾 純一, 藤本 竜也, 山田 博之
 大部 誠道, 吉田 有, 駒 嘉宏
 藤森 基次, 鈴木 紀彰, 福山 悦男

14:32~15:08 咽頭・食道3 座長 川崎市立川崎病院 外科 小柳 和夫

51. 嚥下障害で発症した食道GISTの1例

湘南藤沢徳洲会病院 消化器内科¹⁾ 森山 友章¹⁾, 佐々木亜希子²⁾, 長主 直子²⁾
 湘南鎌倉総合病院 消化器内科²⁾ 出張 玲子³⁾
 同 病理診断部³⁾

52. 食道病変を認めた類天疱瘡の4例

慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科¹⁾ 岡村 明彦¹⁾, 大森 泰¹⁾, 石井賢二郎¹⁾
 同 皮膚科²⁾ 中村理恵子¹⁾, 山上 淳²⁾, 高橋 常浩¹⁾
 和田 則仁¹⁾, 川久保博文¹⁾, 竹内 裕也¹⁾
 天谷 雅行²⁾, 北川 雄光¹⁾

53. カルシウムのサプリメント内服により食道潰瘍を生じ癒痕狭窄をきたした一例

江東病院 三好由里子, 大田 一樹, 横須賀路子
 平井 三鈴, 橋本周太郎, 小島 拓人
 宮本 彰俊, 林 康博, 小林 修
 黒田 博之

54. 乳児食道静脈瘤に対して内視鏡治療を施行した2例

慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科¹⁾ 武居 友子¹⁾, 大森 泰^{1,4)}, 福田 和正¹⁾
 同 消化器内科²⁾ 中村理恵子¹⁾, 高橋 常浩¹⁾, 和田 則仁¹⁾
 同 小児外科³⁾ 川久保博文¹⁾, 竹内 裕也¹⁾, 才川 義朗¹⁾
 同 内視鏡センター⁴⁾ 船越 伸介²⁾, 石濱 秀雄³⁾, 藤野 明浩³⁾
 黒田 達夫³⁾, 細江 直樹⁴⁾, 緒方 晴彦⁴⁾
 北川 雄光¹⁾

15:08~15:53 十二指腸・小腸1 座長 東京医科歯科大学 消化器内科 藤井 俊光

55. 乳頭部での狭窄を呈しつつある十二指腸腺腫の一例

独立行政法人国立病院機構下志津病院 消化器内科¹⁾ 富澤 稔¹⁾, 篠崎 文信²⁾, 砂押 孝典²⁾
 同 放射線科²⁾ 小崎 愛花²⁾, 杉山絵里子²⁾, 馬場 啓²⁾
 同 外科³⁾ 深水 良哉²⁾, 加賀山智史²⁾, 長谷川留魅子³⁾
 千葉大学大学院医学研究院 病態病理学⁴⁾ 外川 明³⁾, 白井 芳則³⁾, 一木 昇³⁾
 独立行政法人国立病院機構下志津病院 神経内科⁵⁾ 富居 一範⁴⁾, 本吉 慶史⁵⁾, 杉山 隆夫⁶⁾
 同 リウマチ科⁶⁾ 山本 重則⁷⁾, 末石 眞⁶⁾
 同 小児科⁷⁾

56. 内視鏡下で切除しえた巨大十二指腸Brunner腺過形成の一例

慶應義塾大学医学部 消化器内科¹⁾ 高林 馨¹⁾, 矢作 直久²⁾, 藤本 愛²⁾
 慶應義塾大学病院 腫瘍センター²⁾ 落合 康利²⁾, 堀井城一郎²⁾, 後藤 修²⁾
 同 病理診断部³⁾ 浦岡 俊夫²⁾, 亀山 香織³⁾, 緒方 晴彦⁴⁾
 同 内視鏡センター⁴⁾ 金井 隆典¹⁾

57. 粘膜下腫瘍様の形態を呈した十二指腸粘膜内癌の1例

がん研有明病院 消化器内科 冨田 明彦, 山本 頼正, 大隅 寛木
奥野 真理, 森重健次郎, 石川 寛高
吉澤奈津子, 堀内 裕介, 大前 雅実
由雄 敏之, 平澤 俊明, 石山晃世志
土田 知宏, 藤崎 順子, 五十嵐正広

58. 急性膵炎を契機に発見された十二指腸内分泌腫瘍の一例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科¹⁾ 馬越 智子¹⁾, 原 精一¹⁾, 松清 靖¹⁾
同 消化器外科²⁾ 宅間 健介¹⁾, 岸本 有為¹⁾, 三村 享彦¹⁾
同 病理学講座³⁾ 伊藤 謙¹⁾, 岡野 直樹¹⁾, 五十嵐良典¹⁾
高地 良介²⁾, 土屋 勝²⁾, 金子 弘真²⁾
大久保陽一郎³⁾, 若山 恵³⁾, 渋谷 和俊³⁾

59. 内視鏡的に切除し得た十二指腸pyogenic granulomaの一例

千葉県済生会習志野病院 消化器科 平井 太, 阿部 径和, 石井 貴
原田 貴之, 鈴木 広和, 田中耕太郎

第 4 会場

評 価 者

埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科	岡 政志
埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科	加藤 真吾
自治医科大学 消化器内科	砂田圭二郎

研修医セッション

8:50~9:30 胃・十二指腸 座長 東京大学医学部附属病院 消化器内科 望月 暁

60. 胃癌と下部胆管癌を合併した一例

相模原協同病院 初期臨床研修医 ¹⁾	宮下 春菜 ¹⁾ , 矢野 貴史 ²⁾ , 光星 翔太 ¹⁾
同 消化器病センター ²⁾	長谷川力也 ²⁾ , 三島 孝仁 ²⁾ , 山根 敬子 ²⁾
同 病理診断科 ³⁾	中目 哲平 ²⁾ , 村田 東 ²⁾ , 石黒 康浩 ²⁾
	荒木 正雄 ²⁾ , 高橋 知秀 ^{2,3)} , 風間 暁男 ³⁾

61. 同時性多発早期胃癌の二例

東京慈恵会医科大学附属柏病院 内視鏡部 ¹⁾	原田 篤 ¹⁾ , 荒川 廣志 ¹⁾ , 斎藤 庸博 ¹⁾
同 消化器・肝臓内科 ²⁾	伊藤 善翔 ¹⁾ , 小山 誠太 ¹⁾ , 安達 世 ¹⁾
東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科/内視鏡科 ³⁾	斎藤 恵介 ²⁾ , 松本 喜弘 ²⁾ , 高倉 一樹 ²⁾
	三戸部慈実 ²⁾ , 月永真太郎 ²⁾ , 松平 浩 ²⁾
	小田原俊一 ²⁾ , 湯川 豊一 ²⁾ , 梶原 幹生 ²⁾
	内山 幹 ²⁾ , 小井戸薫雄 ²⁾ , 大草 敏史 ²⁾
	田尻 久雄 ³⁾

62. 内視鏡で診断し得たHenoch-Schönlein紫斑病の2例

防衛医科大学校病院 内科学講座 ²⁾	西村 弘之 ¹⁾ , 井上 悌仁 ¹⁾ , 尾崎 隼人 ¹⁾
防衛医科大学校 光学医療診療部 ²⁾	古橋 廣崇 ¹⁾ , 山下 允孝 ¹⁾ , 安江 千尋 ¹⁾
	堀内 和樹 ¹⁾ , 吉松亜希子 ¹⁾ , 丸田 紘史 ¹⁾
	安武 優一 ¹⁾ , 佐藤 宏和 ¹⁾ , 成松 和幸 ¹⁾
	碓井 真吾 ¹⁾ , 渡辺知佳子 ¹⁾ , 高本 俊介 ²⁾
	富田 謙吾 ¹⁾ , 川口 淳 ¹⁾ , 穂苅 量太 ¹⁾
	永尾 重昭 ²⁾ , 三浦総一郎 ¹⁾

63. 拡大観察が診断に有用であった早期十二指腸癌の1例

防衛医科大学校病院 内科学²¹⁾ 恒成 嵩純¹⁾, 山下 允孝¹⁾, 露木 和彬¹⁾
 同 光学診療部²⁾ 西村 弘之¹⁾, 堀内 和樹¹⁾, 安江 千尋¹⁾
 公立昭和病院 予防・健診科³⁾ 吉松亜希子¹⁾, 井上 悌仁¹⁾, 尾崎 隼人¹⁾
 古橋 廣嵩¹⁾, 安武 優一¹⁾, 佐藤 宏和¹⁾
 成松 和幸¹⁾, 渡辺知佳子¹⁾, 高本 俊介²⁾
 穂苅 量太¹⁾, 川口 淳³⁾, 永尾 重昭²⁾
 三浦総一郎¹⁾

64. 十二指腸原発濾胞性リンパ腫の一例

佐野厚生総合病院 消化器内科¹⁾ 伊倉 顕彦¹⁾, 岡村 幸重¹⁾, 水野 達人¹⁾
 同 病理科²⁾ 山本 悠太¹⁾, 上岡 直史¹⁾, 吉野 雄大¹⁾
 小林 真介¹⁾, 片山 正¹⁾, 白石 貴久¹⁾
 上原 淳¹⁾, 佐伯 恵太¹⁾, 寺元 研¹⁾
 東澤 俊彦¹⁾, 小島 勝²⁾

9:30~10:10

十二指腸・小腸

座長 けいゆう病院 消化器内科

岡沢

啓

65. 腹部CTにて十二指腸腫瘍が疑われたがEUS-FNAによって扁平上皮癌と診断しえた後腹膜腫瘍の一例

東京都健康長寿医療センター 消化器内科¹⁾ 大村 卓也¹⁾, 西村 誠²⁾, 新井 富生³⁾
 同 内視鏡科²⁾ 三井 秀雄⁴⁾, 金澤 伸郎⁴⁾, 田村 優子¹⁾
 同 病理診断科³⁾ 中嶋研一郎¹⁾, 佐々木美奈¹⁾, 上垣佐登子¹⁾
 同 外科⁴⁾

66. EUS-FNAで診断に至った退形成性膵癌の一例

相模原協同病院 臨床研修医¹⁾ 石田 奈々¹⁾, 矢野 貴史²⁾, 三島 孝仁²⁾
 同 消化器病センター²⁾ 長谷川力也²⁾, 村田 東²⁾, 中目 哲平²⁾
 同 病理診断科³⁾ 石黒 康浩²⁾, 荒木 正雄²⁾, 高橋 知秀²⁾
 北里大学東病院 消化器内科⁴⁾ 風間 暁男³⁾, 奥脇 興介⁴⁾, 岩井 知久⁴⁾
 北里大学病院 病理診断科⁵⁾ 宮澤 志郎⁴⁾, 渡辺 麻耶⁴⁾, 木田 光弘⁴⁾
 三枝 信⁵⁾

67. 大腸癌に合併した虚血性小腸炎の一例

東海大学医学部 消化器内科¹⁾ 亀井佑太郎¹⁾, 湯原 宏樹¹⁾, 中江 浩彦¹⁾
 同 消化器外科²⁾ 中村 淳¹⁾, 仁品 玲子¹⁾, 築根 陽子¹⁾
 内田 哲史¹⁾, 小池 潤¹⁾, 五十嵐宗喜¹⁾
 鈴木 孝良¹⁾, 峯 徹哉¹⁾, 田中 彰²⁾
 岡田 和文²⁾

68. 骨髄異形成症候群に非特異性多発性小腸潰瘍を合併した一例

国立病院機構東京医療センター 消化器科 高田 祐明, 西澤 俊宏, 高取 祐作
 佐藤 道子, 作野 隆, 藤山 洋一
 菊池 美穂, 中村 光康, 金子 博
 鈴木 雅之, 箭頭 正徳, 高橋 正彦

69. PillCam® パテンシーカプセル検査中に発症した小腸閉塞の一例

横浜市立市民病院 消化器内科¹⁾ 遠藤 大輔¹⁾, 小池 祐司¹⁾, 藤田由里子¹⁾
 同 消化器外科²⁾ 大野 恵子¹⁾, 福田 知広¹⁾, 角田 裕也¹⁾
 伊藤 剛¹⁾, 今村 諭¹⁾, 田村 寿英¹⁾
 長久保秀一¹⁾, 諸星 雄一¹⁾, 中川 和也²⁾
 高橋 正純²⁾, 小松 弘一¹⁾

専修医セッション

10:10~10:46 十二指腸 座長 東京医科大学 消化器内科 辻 雄一郎

70. 内視鏡的切除を行った十二指腸Peutz-Jeghers型ポリープの1例

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科¹⁾ 遠藤 佑香¹⁾, 藤原 崇¹⁾, 林 星舟⁴⁾
 同 内視鏡科²⁾ 小泉 理美¹⁾, 岩崎 将¹⁾, 千葉 和朗¹⁾
 同 病理科³⁾ 来間佐和子¹⁾, 桑田 剛¹⁾, 江頭 秀人¹⁾
 同 肝臓内科⁴⁾ 小泉 浩一¹⁾, 神澤 輝実¹⁾, 田畑 拓久²⁾
 藤原 純子²⁾, 荒川 丈夫²⁾, 門馬久美子²⁾
 堀口慎一郎³⁾

71. 十二指腸に生じたpyogenic granulomaの1例

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科¹⁾ 小泉 理美¹⁾, 藤原 崇¹⁾, 岩崎 将¹⁾
 同 内視鏡科²⁾ 千葉 和朗¹⁾, 田畑 拓久²⁾, 来間佐和子¹⁾
 桑田 剛¹⁾, 江頭 秀人¹⁾, 藤原 純子²⁾
 荒川 丈夫²⁾, 小泉 浩一¹⁾, 門馬久美子²⁾
 神澤 輝実¹⁾

72. NSAID起因性十二指腸隔膜様狭窄の1例

社会保険横浜中央病院 消化器内科¹⁾ 大内 琴世¹⁾, 宇野 昭毅²⁾, 増田 あい¹⁾
 同 内視鏡センター²⁾ 堤 菜津子¹⁾, 小松まゆみ¹⁾, 藤川 博敏¹⁾
 同 病理診断科³⁾ 桂 義久³⁾, 松岡 俊一⁴⁾, 森山 光彦⁴⁾
 日本大学医学部 消化器肝臓内科⁴⁾ 小菅 祥一⁵⁾
 小菅医院⁵⁾

73. 出血を合併した十二指腸憩室炎に対し臍頭十二指腸切除術を施行した1例

板橋中央総合病院 消化器科¹⁾ 天目 陽¹⁾, 市川 武¹⁾, 藤村 彰¹⁾
 蓮根ロイヤルクリニック²⁾ 田中 佐世¹⁾, 根岸 良充¹⁾, 赤澤希宝子¹⁾
 神野 正隆¹⁾, 佐々木 洋¹⁾, 大久保沙恵¹⁾
 町田 展章¹⁾, 大井 至¹⁾, 田和 良行¹⁾
 藤野 雅之²⁾

10:46~11:31 十二指腸・小腸 座長 けいゆう病院 消化器内科 水城 啓

74. 当院における十二指腸憩室出血の検討

東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科 菊地 秀昌, 山田 哲弘, 佐々木大樹
 勝俣 雅夫, 平山 圭穂, 宮村 美幸
 新井 典岳, 岩佐 亮太, 古川 竜一
 曾野 浩治, 長村 愛作, 中村健太郎
 青木 博, 吉松 安嗣, 津田裕紀子
 竹内 健, 高田 伸夫, 鈴木 康夫
 粕谷 秀輔, 寺田 一志

75. 傍乳頭憩室内の十二指腸潰瘍に対しERBDtube留置の上止血処置を行った一例

練馬光が丘病院 末廣 聡士, 勝山 泰志, 早坂 健司
 原田 英明

76. 側視鏡下のクリップ止血が有用であった十二指腸憩室内のDieulafoy潰瘍の1例

水戸済生会総合病院 内科 濱中 紳策, 鹿志村純也, 中村 琢也
 大川原 健, 渡辺 孝治, 柏村 浩
 浅野康治郎, 仁平 武

77. 原因不明の腹痛および体重減少を呈した1症例

町田市民病院 消化器内科 萩原 雅子, 和泉 元喜, 内田 苗利
 益井 芳文, 谷田恵美子, 吉澤 海
 白濱 圭吾, 金崎 章

78. 消化管出血を契機に診断された奇異な形態を呈した小腸GISTの1例

東海大学医学部付属八王子病院 消化器内科¹⁾ 今井 仁¹⁾, 市川 仁志¹⁾, 矢崎 利典¹⁾
 同 消化器外科²⁾ 伊藤 裕幸¹⁾, 永田 順子¹⁾, 小嶋清一郎¹⁾
 高清水眞二¹⁾, 白井 孝之¹⁾, 宇田 周司²⁾
 山崎 正志²⁾, 山本壮一郎²⁾, 向井 正哉²⁾
 野村 栄治²⁾, 幕内 博康²⁾, 渡辺 勲史¹⁾

11:31~12:07 小腸 座長 埼玉社会保険病院 消化器内科 井田 陽介

79. イレウスを契機に小腸内視鏡で診断し得た小腸および大腸悪性リンパ腫の1例

済生会横浜市南部病院 河島菜々子, 林 公博, 芹沢ありさ
服部 純治, 田邊 暢, 渡邊誠太郎
京 里佳, 所知加子, 菱木 智
川名 一朗

80. 上・下部内視鏡、小腸内視鏡で消化管病変を観察しえたマントル細胞リンパ腫の一例

慶應義塾大学医学部 消化器内科¹⁾ 新井 万里¹⁾, 細江 直樹²⁾, 長沼 誠²⁾
同 内視鏡センター²⁾ 柏木 和弘²⁾, 緒方 晴彦²⁾, 林 雄一郎³⁾
同 病理学教室³⁾ 下田 将之³⁾, 金井 隆典¹⁾

81. カプセル内視鏡およびバルーン内視鏡で確定診断後、腹腔鏡手術を行った小腸GISTの1例

日本医科大学付属病院 消化器外科¹⁾ 眞鍋恵理子¹⁾, 萩原 信敏¹⁾, 松谷 毅¹⁾
同 消化器内科²⁾ 野村 務¹⁾, 若林 秀幸¹⁾, 三井 啓吾²⁾
藤森 俊二²⁾, 丸木 雄太²⁾, 藤田 逸郎¹⁾
金沢 義一¹⁾, 小野寺浩之¹⁾, 坂本 長逸²⁾
内田 英二¹⁾

82. カプセル内視鏡で確認し得た小腸アニサキス症の一例

永寿総合病院 大久保捷奇, 安康真由香, 栗田 聡
一松 収, 吉田 英雄

第 4 会場

評 価 者

慶應義塾大学医学部 内科学(消化器)	鈴木 秀和
埼玉医科大学病院 総合診療内科	今枝 博之
がん研有明病院 消化器センター	為我井芳郎

専修医セッション

13:30~14:15 食道 座長 東京都済生会中央病院 消化器内科 岩崎 栄典

83. 異所性胃粘膜由来の食道腺癌に対してEMRを施行した1例

東京都済生会中央病院 外科¹⁾ 山川 輝記¹⁾, 西 知彦¹⁾, 鳥海 史樹¹⁾
 同 消化器内科²⁾ 岩崎 栄典²⁾, 遠藤 高志¹⁾, 山本 立真¹⁾
 五十嵐一晴¹⁾, 相澤 栄俊¹⁾, 下山 豊¹⁾

84. 食道用ステント(HANAROSTENT®)が有効であった難治性良性食道狭窄の一例

佐野厚生総合病院 消化器内科 小林 真介, 岡村 幸重, 伊倉 顕彦
 水野 達人, 山本 悠太, 上网 直史
 吉野 雄大, 片山 正, 白石 貴久
 上原 淳, 佐伯 恵太, 寺元 研
 東澤 俊彦

85. 食道アニサキス症の一例

東京都立多摩総合医療センター 消化器内科 楠 隆昌, 戸田 晶子, 武井ゆりあ
 四宮 航, 中谷 行宏, 大川 修
 井上 恵美, 堀部 昌靖, 脇岡 悠子
 堀家 英之, 吉野 耕平, 唐鎌 優子
 並木 伸, 竹縄 寛, 芝 祐信

86. 食道偽憩室の2例

東京慈恵会医科大学 内視鏡科¹⁾ 松井 寛昌^{1, 2)}, 郷田 憲一¹⁾, 土橋 昭¹⁾
 同 消化器・肝臓内科²⁾ 小林 雅邦¹⁾, 猪又 寛子¹⁾, 千葉 允文¹⁾
 同 消化管外科³⁾ 金澤 慶典¹⁾, 森 直樹¹⁾, 大谷 友彦¹⁾
 同 病理⁴⁾ 玉井 尚人¹⁾, 加藤 正之¹⁾, 炭山 和毅¹⁾
 豊泉 博史¹⁾, 加藤 智弘¹⁾, 田尻 久雄^{1, 2)}
 矢野 文章³⁾, 三森 教雄³⁾, 小村 伸朗³⁾
 廣岡 信一⁴⁾, 池上 雅博⁴⁾

87. 演題取り下げ

14:15~15:00 胃1 座長 栃木県立がんセンター 画像診断部 小林 望

88. 0-IIa+IIc様の形態を呈し診断的治療として内視鏡切除を施行した胃過形成性病変の一例

東京都立墨東病院 内科¹⁾ 上山 俊介¹⁾, 堀内 亮郎²⁾, 間野 真也¹⁾
 同 内視鏡科²⁾ 外山 雄三¹⁾, 古本 洋平¹⁾, 石橋 史明¹⁾
 同 外科³⁾ 小林 克誠¹⁾, 村山 巖一¹⁾, 浅野 徹¹⁾
 同 検査科⁴⁾ 佐崎なほ子¹⁾, 松田 真輝³⁾, 那須 啓一³⁾
 国際医療福祉大学三田病院 外科・消化器センター⁵⁾ 真栄城 剛³⁾, 藤 雅大⁴⁾, 谷沢 徹⁴⁾
 鈴木 伸治⁵⁾, 忠願寺義通¹⁾, 藤木 和彦¹⁾

89. 家族性大腸腺腫症 (FAP) 術後経過中に胃腺腫から早期胃癌に進展した1症例

がん研究会明病院 消化器内科¹⁾ 大隅 寛木¹⁾, 石山晃世志¹⁾, 富田 明彦¹⁾
 同 消化器外科²⁾ 奥野 真理¹⁾, 森重健二郎¹⁾, 石川 寛高¹⁾
 同 遺伝子診療科³⁾ 堀内 裕介¹⁾, 吉澤奈津子¹⁾, 大前 雅実¹⁾
 平澤 俊明¹⁾, 由雄 敏之¹⁾, 山本 頼正¹⁾
 土田 知宏¹⁾, 藤崎 順子¹⁾, 五十嵐正広¹⁾
 秋吉 高志²⁾, 上野 雅資²⁾, 新井 正美³⁾

90. 5年間の形態変化を観察し得た粘膜下腫瘍様胃癌の一例

順天堂大学 消化器内科¹⁾ 倉本 崇光¹⁾, 加藤 順子¹⁾, 染谷 秀忍¹⁾
 同 食道胃外科²⁾ 谷口源太郎¹⁾, 伊藤 智康¹⁾, 村上 敬¹⁾
 同 人体病理病態学³⁾ 丸木 実子¹⁾, 上山 浩也¹⁾, 内山 明¹⁾
 松本 健史¹⁾, 澁谷 智義¹⁾, 山科 俊平¹⁾
 長田 太郎¹⁾, 永原 章仁¹⁾, 荻原 達雄¹⁾
 渡辺 純夫¹⁾, 梶山 美明²⁾, 八尾 隆史³⁾

91. 粘膜下腫瘍様隆起を呈した胃濾胞性リンパ腫の一例

獨協医科大学 消化器内科¹⁾ 竹中 一央¹⁾, 吉竹 直人¹⁾, 岩崎 茉莉¹⁾
 同 病理学(人体分子)²⁾ 星野 敦¹⁾, 櫻井 紘子¹⁾, 山本 義光¹⁾
 同 血液・腫瘍内科³⁾ 笹井 貴子¹⁾, 平石 秀幸¹⁾, 富田 茂樹²⁾
 新井ほのか³⁾

92. 術前診断に苦慮したA型胃炎併発胃粘膜下腫瘍の一例

昭和大学医学部 内科学講座消化器内科学部門¹⁾ 石井 優¹⁾, 野津 史彦¹⁾, 佐藤 悦基¹⁾
 昭和大学医学部 外科学講座消化器・一般外科学部門²⁾ 北村 勝哉¹⁾, 小西 一男¹⁾, 吉田 仁¹⁾
 昭和大学医学部 病理学講座病理学部門³⁾ 三田村圭太郎²⁾, 山崎 公靖²⁾, 青木 武士²⁾
 村上 雅彦²⁾, 斉藤 光次³⁾, 滝本 雅文³⁾

15:00~15:54 胃2

座長 慶應義塾大学医学部 消化器内科 正岡 建洋

93. 5年の経過で多彩な形態変化を呈した原発性胃アミロイドーシスの一例

北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター¹⁾ 三宅 麗¹⁾, 筋野 智久¹⁾, 小林 拓¹⁾
 同 内視鏡センター²⁾ 加藤裕佳子¹⁾, 中野 雅²⁾, 芹沢 宏¹⁾
 同 病理診断科³⁾ 渡辺 憲明¹⁾, 土本 寛二¹⁾, 末盛 友浩³⁾
 慶應義塾大学病院 内視鏡センター⁴⁾ 森永正二郎³⁾, 大森 泰⁴⁾, 緒方 晴彦⁴⁾
 日比 紀文¹⁾

94. 上部消化管出血を契機に発見された胃脂肪腫の2例

東京都済生会中央病院 消化器内科¹⁾ 星野 舞¹⁾, 中澤 敦¹⁾, 瀧田麻衣子¹⁾
 同 病理診断科²⁾ 石山 由佳¹⁾, 岸野 竜平¹⁾, 松崎潤太郎¹⁾
 酒井 元¹⁾, 岩崎 栄典¹⁾, 泉谷 幹子¹⁾
 塚田 信廣¹⁾, 向井 清²⁾

95. 胃原発bronchogenic cystの一例

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科¹⁾ 高木 厚子¹⁾, 鈴木 武志¹⁾, 佐藤浩一郎¹⁾
 同 第3外科²⁾ 富永 健司¹⁾, 伊藤 紗代¹⁾, 加藤 充¹⁾
 同 病理診断部³⁾ 北川 智之¹⁾, 竹中由希夫¹⁾, 森 麻紀子¹⁾
 吉田 有輝¹⁾, 三登久美子¹⁾, 日原 大輔¹⁾
 斉田 芳久²⁾, 長尾さやか²⁾, 渡辺 良平²⁾
 永岡 康志²⁾, 横内 幸³⁾, 高橋 啓³⁾
 前谷 容¹⁾

96. Cronkhite-Canada症候群の診断に至り全消化管を検索しえた胃ポリーポースの一例

横浜市立市民病院 消化器内科 福田 知広, 今村 諭, 諸星 雄一
 大野 恵子, 伊藤 剛, 角田 裕也
 田村 寿英, 長久保秀一, 小池 祐司
 藤田由里子, 小松 弘一

97. 連日の溶解療法の後内視鏡的に摘除し得た柿胃石の1例

医療法人社団明芳会横浜旭中央総合病院 消化器科¹⁾ 並河 健¹⁾, 高田 康裕¹⁾, 志村 裕人¹⁾
 同 外科²⁾ 武藤 英知¹⁾, 木村 祐¹⁾, 石田 康男²⁾
 山中 太郎¹⁾, 保阪 政樹¹⁾

98 . 腸回転異常症を合併した胃石の1例

国保直営総合病院君津中央病院 消化器科

今井 雄史, 亀崎 秀宏, 大和 睦実
稲垣 千晶, 矢挽 眞士, 妹尾 純一
藤本 竜也, 山田 博之, 大部 誠道
吉田 有, 駒 嘉宏, 藤森 基次
畦元 亮作, 鈴木 紀彰, 福山 悦男

第5会場

評 価 者

大船中央病院 消化器肝臓病センター	遠藤 豊
東京慈恵会医科大学 内視鏡科	加藤 智弘
防衛医科大学校 内科	穂苅 量太

研修医セッション

8:50~9:30 大腸1 座長 横浜旭中央総合病院 消化器内科 高田 康裕

99. *H.pylori* 除菌により軽快したcap polyposisの1例

独立行政法人国立病院機構 埼玉病院 研修医¹⁾ 守屋まりこ¹⁾, 廣瀬 徳彦²⁾, 関塚 永一²⁾
 独立行政法人国立病院機構 埼玉病院²⁾ 細田 泰雄²⁾, 玉井 恒憲²⁾, 楳 柏松²⁾
 榑田 幸²⁾, 倉持みずき²⁾, 清水 孝悦²⁾

100. ステロイドパルス療法を施行したCronkhite Canada 症候群の1例

済生会宇都宮病院 山本 洋輔, 宮田 直輝, 石山 涼子
 平田 賢郎, 落合 康雄, 原田 学
 林 寧, 田原 利行

101. 特徴的な内視鏡所見を呈したCronkhite-Canada症候群の1例

佐野厚生総合病院 消化器内科¹⁾ 水野 達人¹⁾, 岡村 幸重¹⁾, 伊倉 顕彦¹⁾
 同 病理科²⁾ 山本 悠太¹⁾, 小林 真介¹⁾, 片山 正¹⁾
 白石 貴久¹⁾, 上原 淳¹⁾, 佐伯 恵太¹⁾
 寺元 研¹⁾, 東澤 俊彦¹⁾, 島田 修²⁾
 角谷 亜紀²⁾

102. 腹水を契機に発見された直腸肛門部悪性黒色腫の1例

東京都保健医療公社東部地域病院 内科¹⁾ 武田 武文¹⁾, 別府加寿子¹⁾, 磯野 彩¹⁾
 同 病理検査科²⁾ 山本 悠子¹⁾, 石井 重登¹⁾, 小谷 知弘¹⁾
 水井 智和¹⁾, 猪狩 功遺¹⁾, 折笠 英紀²⁾

103. 経直腸の前立腺生検後14日目に発症した直腸出血の1例

日野市立病院 初期臨床研修医¹⁾ 助川 誠¹⁾, 藤田 晃司²⁾, 天田 塩²⁾
 同 外科²⁾ 内 雄介²⁾, 一坂 俊介²⁾, 森 克昭²⁾
 石川 啓一²⁾, 堂脇 昌一²⁾, 菊永 裕行²⁾
 熊井浩一郎²⁾

9:30~10:02 大腸2 座長 北里大学北里研究所病院 消化器内科 小林 拓

104. 内視鏡所見より偽膜性腸炎の合併を診断し得た潰瘍性大腸炎の一例

東京歯科大学市川総合病院 立之 芳裕, 木村佳代子, 三好 潤
 財部紗基子, 荒畑 恭子, 伊藤 麻子
 貝田 将郷, 岸川 浩, 西田 次郎

105. メトロニダゾール静注療法が奏功した重症アメーバ大腸炎の1例

千葉大学医学部 消化器内科¹⁾ 難波有輝子¹⁾, 對田 尚¹⁾, 齊藤 景子¹⁾
 千葉メディカルセンター 消化器内科²⁾ 齊藤 昌也²⁾, 丸岡 大介¹⁾, 松村 倫明¹⁾
 中川 倫夫¹⁾, 新井 誠人¹⁾, 勝野 達郎¹⁾
 横須賀 收¹⁾

106. 抗リン脂質抗体症候群を合併した全身性エリテマトーデスによるループス腸炎の一例

独立行政法人東京都健康長寿医療センター 消化器科¹⁾ 彌勒寺紀栄¹⁾, 西村 誠²⁾, 田村 優子¹⁾
 同 内視鏡科²⁾ 中嶋研一朗¹⁾, 佐々木美奈¹⁾, 上垣佐登子¹⁾

107. 診断に難渋し外科的切除にて診断されたIdiopathic Myointimal Hyperplasia of Mesenteric Veinsの1例

東京都立駒込病院 消化器内科¹⁾ 佐原 康太¹⁾, 藤原 崇¹⁾, 山口 達郎²⁾
 同 大腸外科²⁾ 齋藤 格¹⁾, 桑田 剛¹⁾, 田畑 拓久¹⁾
 同 病理科³⁾ 比島 恒和³⁾, 門馬久美子¹⁾, 神澤 輝実¹⁾
 小泉 浩一¹⁾

専修医セッション

10:02~10:38 大腸1 座長 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 松本美野里

108. 短期間で内視鏡治療不能となるほど進展した大腸癌の1例

上尾中央総合病院 消化器内科 和久津亜紀子, 平井紗弥可, 大館 幸太
 外處 真道, 柴田 昌幸, 山城 雄也
 近藤 春彦, 片桐 真矢, 三科 友二
 深水 雅子, 長澤 邦隆, 明石 雅博
 渡邊 東, 笹本 貴広, 土屋 昭彦
 西川 稿, 山中 正己

109. 確定診断に難渋した4型大腸癌の1例

さいたま赤十字病院 第2消化器内科¹⁾ 大津威一郎¹⁾, 鎮西 亮¹⁾, 笹島 圭太¹⁾
 同 第1消化器内科²⁾ 土井 浩達¹⁾, 高橋 正憲¹⁾, 熊谷純一郎²⁾
 同 外科³⁾ 塩屋 雄史²⁾, 大島 忠²⁾, 甲嶋 洋平²⁾
 登内 昭彦³⁾

110. 胃癌の横行結腸浸潤による腸閉塞にWallFlex colonic stentが有効であった1例

独立行政法人国立病院機構 災害医療センター 田中 匡実, 島田 佑輔, 原田 舞子
 林 昌武, 佐々木善治, 上市 英雄
 川村 紀夫, 平田 啓一

111. 大腸癌狭窄に対するステント留置5例の検討

帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科¹⁾ 綱島 弘道¹⁾, 梶山 祐介¹⁾, 小林 猛¹⁾
 同 外科²⁾ 財 裕明^{1,3)}, 菊池健太郎¹⁾, 青柳 賀子²⁾
 東邦大学大森病院 総合診療・急病センター³⁾ 中村 圭介²⁾, 谷口 桂三²⁾, 山川 達郎²⁾

10:38~11:14 大腸2

座長 がん研有明病院 内視鏡診療部 岸原 輝仁

112. 下行結腸の粘膜下腫瘍から類上皮細胞肉芽腫を認めた1例

東京慈恵会医科大学 内視鏡科¹⁾ 横山 寛^{1,2)}, 井出 大資^{1,2)}, 猪又 寛子¹⁾
 同 消化器・肝臓内科²⁾ 大谷 友彦¹⁾, 玉井 尚人¹⁾, 斎藤 彰一¹⁾
 同 病理学講座³⁾ 加藤 智弘¹⁾, 田尻 久雄^{1,2)}, 池上 雅博³⁾

113. 肛門脱出を契機に診断治療されたColonic muco-submucosal elongated polyp (CMSEP) の一例

東京都立広尾病院 消化器内科¹⁾ 加藤 孝征¹⁾, 小山 茂²⁾, 金崎 峰雄¹⁾
 同 内視鏡センター²⁾ 新倉 利啓¹⁾, 藤井 徹朗¹⁾, 梅沢翔太郎¹⁾
 城野 文武¹⁾, 秋本 恵子¹⁾, 北條裕美子¹⁾
 藤澤 信隆¹⁾

114. 癌に類似した内視鏡像を呈した直腸粘膜脱症候群の1例

北里大学東病院 消化器内科¹⁾ 上原 一帆¹⁾, 横山 薫¹⁾, 川岸 加奈¹⁾
 同 病理²⁾ 大岡 正平¹⁾, 迎 美幸¹⁾, 佐田 美和¹⁾
 小林 清典¹⁾, 小泉和三郎¹⁾, 柳澤 信之²⁾

115. サイトメガロウイルス(CMV)腸炎を伴った急性出血性直腸潰瘍の1例

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科¹⁾ 木村麻衣子¹⁾, 小泉 浩一¹⁾, 桑田 剛¹⁾
 同 内視鏡科²⁾ 田畑 拓久²⁾, 岩崎 将¹⁾, 千葉 和朗¹⁾
 同 病理科³⁾ 来間佐和子¹⁾, 藤原 崇¹⁾, 江頭 秀人¹⁾
 藤原 純子²⁾, 荒川 丈夫²⁾, 門馬久美子²⁾
 船田 信顕³⁾, 比島 恒和³⁾, 神澤 輝実¹⁾

11 : 14 ~ 11 : 59 大腸3 座長 北里大学医学部 消化器内科 大岡 正平

116 . 内視鏡所見でタクロリムスの導入を判断し早期目標血中トラフを達成しえた潰瘍性大腸炎の2例

埼玉医科大学病院 総合診療内科 芦谷 啓吾, 米野 和明, 山岡 稔
 筋野 智久, 大庫 秀樹, 山本 啓二
 中元 秀友, 今枝 博之

117 . 大腸病変により確定診断し得たアレルギー性肉芽腫性血管炎の1例

医療法人社団明芳会横浜旭中央総合病院 消化器科¹⁾ 並河 健¹⁾, 高田 康裕¹⁾, 志村 裕人¹⁾
 同 外科²⁾ 武藤 英知¹⁾, 木村 祐¹⁾, 石田 康男²⁾
 山中 太郎¹⁾, 保阪 政樹¹⁾

118 . 血便で発症して高濃度酸素療法による保存的治療で軽快した腸管気腫症の1例

埼玉医科大学病院 消化器肝臓内科 鷹野 雅史, 岡 政志, 範田 貴博
 塩川 慶典, 藤井 庸平, 内田 義人
 平原 和紀, 打矢 紘, 中澤 学
 近山 琢, 吉野 麻子, 安藤さつき
 菅原 通子, 濱岡 和宏, 本谷 大介
 稲生 実枝, 中山 伸朗, 今井 幸紀
 持田 智

119 . 繰り返す大腸憩室出血に対して動脈塞栓術が有効であった1例

国際医療福祉大学三田病院 外科・消化器センター 消化器内科¹⁾ 安齋 翔¹⁾, 藤井 崇¹⁾, 片岡 幹統¹⁾
 同 消化器外科²⁾ 白崎 友彬¹⁾, 池宮城秀和¹⁾, 間瀬 一壽¹⁾
 釜本 寛之¹⁾, 鈴木 伸治¹⁾, 齋藤 慶幸²⁾
 出口 倫明²⁾, 似鳥 修弘²⁾, 北島 政樹²⁾

120 . シングルバルーン内視鏡にて整復したS状結腸軸捻転の2例

国際医療福祉大学三田病院 外科・消化器センター 消化器内科¹⁾ 白崎 友彬¹⁾, 池宮城秀和¹⁾, 藤井 崇¹⁾
 同 外科²⁾ 安齋 翔¹⁾, 間瀬 一壽¹⁾, 片岡 幹統¹⁾
 東京医科歯科大学医学部附属病院 消化器内科³⁾ 鈴木 伸治¹⁾, 齋藤 慶幸²⁾, 出口 倫明²⁾
 似鳥 修弘²⁾, 北島 政樹²⁾, 渡辺 守³⁾

第5会場

評 価 者

佐野厚生病院 消化器内科	岡村 幸重
日本大学医学部 消化器・肝臓内科	水野 滋章
東京慈恵会医科大学医学研究科 消化器内科学	今津 博雄

専修医セッション

13:30~14:15 胆道 座長 東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 宅間 健介

121. 経肝的に挿入されたSEMSの逸脱に対してAPCによるトリミングを施行した2症例

東京都済生会中央病院 内科 瀧田麻衣子, 岩崎 栄典, 星野 舞
石山 由佳, 岸野 竜平, 松崎潤太郎
泉谷 幹子, 中澤 敦, 塚田 信廣

122. 当科における術後再建腸管に対するERCP関連手技の検討

埼玉医科大学総合医療センター 消化器肝臓内科¹⁾ 高橋 正朋¹⁾, 山本 龍一¹⁾, 石田 周幸¹⁾
上尾中央総合病院 消化器内科²⁾ 可児 和仁¹⁾, 藤田 徹郎¹⁾, 荒井 亮士¹⁾
大塚 武史¹⁾, 細見英里子¹⁾, 山口菜緒美¹⁾
小林 泰輔¹⁾, 林 健次郎¹⁾, 知念 克哉¹⁾
長船 靖代¹⁾, 宮城 直也¹⁾, 櫻田 智也¹⁾
大野 志乃¹⁾, 加藤 真吾¹⁾, 名越 澄子¹⁾
西川 稿²⁾, 屋嘉比康治¹⁾

123. 胆道出血を契機に診断されたIPNBの一例

慶應義塾大学医学部 外科 高木 知聡, 阿部 雄太, 板野 理
篠田 昌宏, 北郷 実, 八木 洋
日比 泰造, 門多 由恵, 香月 優亮
田中 真之, 岸田 憲弘, 猪股 研太
石井 政嗣, 雨宮 隆介, 藤田 優裕
皆川 卓也, 北川 雄光

124. IPMCに胆管上皮内癌を合併した1例

湘南鎌倉総合病院 消化器病センター 増田 作栄, 小泉 一也, 所 晋之助
魚嶋 晴紀, 佐々木亜希子, 金原 猛
賀古 眞

125. 膵癌十二指腸浸潤に対し一期的に胆管ステントと十二指腸ステントを留置し得た 1 例

日本大学 消化器肝臓内科 入江 彰, 松本 直樹, 上村 慎也
 牧野 加織, 宮田 隆, 大山 恭平
 春田 明子, 川島志布子, 中村 由紀
 永井晋太郎, 堀内 裕太, 好士 大介
 上原 俊樹, 菊池 浩史, 佐藤 秀樹
 原沢 尚登, 水野 滋章, 森山 光彦

14 : 15 ~ 14 : 51

膵臓

座長 荻窪病院 消化器内科

中村 雄二

126. 亜全胃温存膵頭十二指腸切除術 (SSPPD) 後の膵管空腸吻合部狭窄に対し

経皮的内視鏡治療が奏功した一例

横浜労災病院 消化器内科¹⁾ 梅村 隆輔¹⁾, 佐藤 晋二¹⁾, 廣谷あかね¹⁾
 同 外科²⁾ 池田 良輔¹⁾, 小宮 靖彦¹⁾, 稲生 優海¹⁾
 同 病理診断科³⁾ 河島 圭吾¹⁾, 江塚 明子¹⁾, 金沢 憲由¹⁾
 高野 幸司¹⁾, 川名 憲一¹⁾, 大谷 節哉¹⁾
 永瀬 肇¹⁾, 岡崎 靖史²⁾, 角田 幸雄³⁾

127. 慢性膵炎代償期の疼痛に対する内視鏡的膵管ステント留置が胃膵吻合された残膵に対して有効であった一例

日立製作所日立総合病院¹⁾ 竹内 千尋¹⁾, 鴨志田敏郎¹⁾, 佐々木翔一¹⁾
 筑波大学附属病院 日立社会連携教育研究センター²⁾ 遠藤 壮登¹⁾, 綿引 隆久¹⁾, 大河原 悠¹⁾
 大河原 敦¹⁾, 柿木 信重¹⁾, 平井 信二¹⁾
 谷中 昭典²⁾, 岡 裕爾¹⁾

128. 膵癌との鑑別が困難であった限局型自己免疫性膵炎の1切除例

東京医科大学 消化器内科 森瀬 貴之, 系井 隆夫, 祖父尼 淳
 糸川 文英, 石井健太郎, 栗原 俊夫
 辻 修二郎, 土屋 貴愛, 池内 信人
 梅田 純子, 田中 麗奈, 殿塚 亮祐
 本定 三季, 向井俊太郎, 森安 史典

129. 当院で経験した膵粘液性嚢胞性腫瘍(Mucinous Cystic Neoplasm : MCN)の検討

北里大学東病院 消化器内科 麻生健一朗, 木田 光広, 奥脇 興介
 宮澤 志朗, 岩井 知久, 竹澤三代子
 菊池 秀彦, 渡辺 摩也, 今泉 弘
 小泉和三部

14:51~15:18 膵臓・EUS 座長 東海大学医学部付属東京病院 消化器内科 菊池 真大

130. 造影超音波内視鏡が診断に有用であったhemorrhagic pancreatic pseudocystの1例

戸田中央総合病院 消化器内科 ¹⁾	山本健治郎 ¹⁾ , 田中 麗奈 ¹⁾ , 青木 勇樹 ¹⁾
東京医科大学病院 消化器内科 ²⁾	吉益 悠 ¹⁾ , 竹内 啓人 ¹⁾ , 永谷 菜穂 ¹⁾
同 消化器外科・小児外科 ³⁾	竹内 眞美 ¹⁾ , 市村 茂輝 ¹⁾ , 羽山 弥毅 ¹⁾
	山田 昌彦 ¹⁾ , 堀部 俊哉 ¹⁾ , 原田 容治 ¹⁾
	土屋 貴愛 ²⁾ , 糸井 隆夫 ²⁾ , 細川 勇一 ³⁾
	永川 裕一 ³⁾ , 粕谷 和彦 ³⁾ , 土田 明彦 ³⁾

131. 重複癌の診断にEUS-FNAが有用であった一例

東京女子医科大学 消化器内科 ¹⁾	久礼 里江 ¹⁾ , 伊藤亜由美 ¹⁾ , 大森 鉄平 ¹⁾
同 消化器内視鏡科 ²⁾	高橋 麻依 ¹⁾ , 貝瀬 智子 ¹⁾ , 門前 正憲 ¹⁾
	戸張 真紀 ¹⁾ , 高山 敬子 ¹⁾ , 中村 真一 ²⁾
	白鳥 敬子 ¹⁾

132. 左尿管周囲に発生した腫瘤に対しEUS-FNAにて診断し得た原発不明癌の一例

昭和大学医学部 内科学講座消化器内科学部門	山宮 知, 北村 勝哉, 石井 優
	佐藤 悦基, 岩田 朋之, 野本 朋宏
	吉田 仁

一 般 演 題
第 7 会 場

11 : 30 ~ 12 : 15 十二指腸・小腸2

座長 永寿総合病院 消化器科 吉田 英雄

133 . 虚血性十二指腸炎と考えられた 2 症例

昭和大学藤が丘病院 消化器内科

中西 徹, 長濱 正亞, 遠藤 利行
林 将央, 鈴木 怜佳, 山村 詠一
高野 祐一, 阿曾沼邦央, 楯野あゆみ
猪 聡志, 五味 邦代, 斎藤 佑介
黒木優一郎, 井上 和明, 高橋 寛

134 . カプセル内視鏡が診断に有効であった広節裂頭条虫症の一例

江東病院 消化器内科¹⁾
順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科²⁾

平井 三鈴¹⁾, 小林 修¹⁾, 横須賀路子¹⁾
三好由里子¹⁾, 橋本周太郎¹⁾, 小島 拓人¹⁾
宮本 彰俊¹⁾, 林 康博¹⁾, 太田 一樹¹⁾
黒田 博之¹⁾, 渡辺 純夫²⁾

135 . 術前カプセル内視鏡 (CE) 及びダブルバルーン小腸内視鏡 (DBE) にて
成人出血性Meckel憩室と診断し得た一例

青梅市立総合病院 消化器内科

沼田真理子, 相川恵里花, 梅村 佳世
細谷 明德, 北村 まり, 濱野 耕靖
野口 修

136 . 急速な増悪経過をたどったvon Recklinghausen病に合併した回腸GISTの 1 例

恵愛会聖隷富士病院

瀬戸口智彦, 砂山 健一, 清水 紀香
小里 俊幸

137 . 術前にシングルバルーン内視鏡で診断しえた空腸癌の一例

東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科¹⁾
同 消化器外科²⁾

佐々木大樹¹⁾, 長村 愛作¹⁾, 勝俣 雅夫¹⁾
平山 圭穂¹⁾, 宮村 美幸¹⁾, 新井 典岳¹⁾
菊地 秀昌¹⁾, 古川 竜一¹⁾, 山田 哲弘¹⁾
曾野 浩治¹⁾, 中村健太郎¹⁾, 青木 博¹⁾
吉松 安嗣¹⁾, 竹内 健¹⁾, 高田 伸夫¹⁾
鈴木 康夫¹⁾, 佐藤 礼実²⁾, 大城 崇司²⁾
岡住 慎一²⁾, 加藤 良二²⁾

13:30~14:06 胆道1 座長 北里大学北里研究所病院 消化器内科 中野 雅

138. 癌との鑑別に腹腔内超音波内視鏡検査が有用であった慢性胆嚢炎 (Mirizzi症候群) の一例

川崎市立川崎病院 内科¹⁾ 井上健太郎¹⁾, 相浦 浩一²⁾, 市東 昌也²⁾
 同 外科²⁾ 徳田 敏樹²⁾, 星本 相淳²⁾, 高木 英恵¹⁾
 同 検査科病理³⁾ 有泉 健¹⁾, 玉井 博修¹⁾, 入江 理恵³⁾
 杉浦 仁³⁾

139. 総胆管結石胆管炎を契機に発見されたcholedocoeleの一例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 乾山 光子, 岸本 有為, 岡野 直樹
 原 精一, 宅間 健介, 伊藤 謙
 三村 享彦, 塩澤 一恵, 渡邊 学
 五十嵐良典

140. 保存的治療で改善し内視鏡的に結石が回収可能であった胆石イレウスの1例

東京労災病院 消化器内科 團 宣博, 大場 信之, 朝井 靖二
 山内 芳也, 武田 悠希, 植木 紳夫
 大塚 隆文, 和久井紀貴, 西中川秀太
 児島 辰也

141. IgG4関連硬化性胆管炎の一例

社会保険相模野病院 消化器病センター 三枝 陽一, 美原 静香, 竹下 知親
 太井田正人, 西元寺克禮, 羽廣 健仁
 根本 一彦, 押田小百合, 加藤 彩

14:06~14:42 胆道2 座長 自治医科大学 消化器肝臓内科 牛尾 純

142. 回転式カニューレ用スフィンクターームにて容易に胆管挿管を行うことのできた憩室内乳頭の1例

済生会宇都宮病院 外科 寺内 寿彰, 豊田 尚潔, 二宮 大和
 鯨井 大, 中西 亮, 高田 智司
 熊谷 祐子, 星野 好則, 遠藤 和洋
 木全 大, 古川 潤二, 小林 健二
 尾形 佳郎, 篠崎 浩治

143. 外傷による胆嚢破裂・胆汁性腹膜炎に対して胆道ステント留置により待機的手術が可能となった一例

独立行政法人国立病院機構相模原病院 消化器内科¹⁾ 入江 員行¹⁾, 下田 拓也¹⁾, 松本 高明¹⁾
 同 外科²⁾ 松本 雄太¹⁾, 入江 文¹⁾, 玉眞 俊平¹⁾
 同 放射線科³⁾ 菅野 聡¹⁾, 安達 献¹⁾, 海津 貴史²⁾
 同 病理診断科⁴⁾ 滝川 政和³⁾, 齋藤 生朗⁴⁾

144. 膵仮性嚢胞を伴う膵性腹水、膵性胸水に対して内視鏡的膵管ステントが有効であった一例

独立行政法人国立病院機構 栃木医療センター 千嶋 巖, 矢吹 拓, 千嶋さやか
北岡 吉民, 上原 慶太, 中山 成一

145. 肝外胆管平滑筋腫の1例

横浜新緑総合病院 消化器センター 内科 片岡 涼子, 牧山 裕顕, 田内 優
藤田 力也

14:42~15:27 膵臓・胆道 座長 日本膵管病院長こうかんクリニック 消化器膵臓センター 大塚 征爾

146. 分枝型IPMNの経過観察中に合併した通常型膵癌の一例

水戸済生会総合病院 消化器内科 鹿志村純也, 中村 琢也, 濱中 紳策
大川原 健, 渡辺 孝治, 柏村 浩
浅野康治郎, 仁平 武

147. 膵液洗浄細胞診 + 膵管鏡が診断に有用であったIPMNの1例

順天堂大学医学部附属順天堂医院 斉藤 紘昭, 崔 仁煥, 福村 由紀
丸木 実子, 伊藤 智康, 石井 重登
小森 寛子, 金澤 亮, 八尾 隆史
椎名秀一朗, 渡辺 純夫

148. 経口胆道鏡(POCS)が術前診断に有用であったIPNBの1例

北里大学東病院 消化器内科 川野 壽宙, 木田 光広, 山内 浩史
徳永 周子, 奥脇 興介, 宮澤 志朗
岩井 知久, 竹澤三代子, 今泉 弘
小泉和三郎

149. 小膵癌との鑑別が困難であった膵ITPNの一例

東海大学八王子病院¹⁾ 伊藤 裕幸¹⁾, 今井 仁¹⁾, 矢崎 利典¹⁾
同 消化器外科²⁾ 市川 仁志¹⁾, 永田 順子¹⁾, 小嶋清一郎¹⁾
同 病理診断学³⁾ 高清水眞二¹⁾, 白井 孝之¹⁾, 山田 美鈴²⁾
宇田 周司²⁾, 山本壮一郎²⁾, 飛田 浩輔²⁾
田尻 琢磨³⁾, 渡辺 勲史¹⁾

150. 診断に苦慮した胆管粘液性嚢胞性腫瘍の一切除例

東京都保健医療公社東部地域病院 内科¹⁾ 小谷 知弘¹⁾, 石井 重登¹⁾, 別府加寿子¹⁾
同 外科²⁾ 磯野 彩¹⁾, 山本 悠子¹⁾, 水井 智和¹⁾
同 病理検査科³⁾ 猪狩 功達¹⁾, 中谷 晃典²⁾, 二川 俊二²⁾
折笠 英紀³⁾

15:27~16:03 膵臓 座長 横浜市立大学附属病院 内視鏡センター 窪田 賢輔

151. 膵液細胞診が有用であった上皮内癌の1例

東京医科大学 消化器内科¹⁾ 向井俊太郎¹⁾, 糸井 隆夫¹⁾, 祖父尼 淳¹⁾
 同 病理診断部²⁾ 系川 文英¹⁾, 土屋 貴愛¹⁾, 栗原 俊夫¹⁾
 石井健太郎¹⁾, 辻 修二郎¹⁾, 池内 信人¹⁾
 梅田 純子¹⁾, 田中 麗奈¹⁾, 殿塚 亮祐¹⁾
 本定 三季¹⁾, 大城 久²⁾, 長尾 俊考²⁾
 森安 史典¹⁾

152. EUS-FNAが診断に有効であった1例

立正佼成会佼成病院 消化器内科¹⁾ 井手 直樹¹⁾, 清水 雅文¹⁾, 石井健太郎¹⁾
 同 消化器外科²⁾ 竹下 理恵¹⁾, 松浦 宏之¹⁾, 柳田 修²⁾
 東京医科大学 消化器内科³⁾ 糸井 隆夫³⁾

153. 当院で経験したSolid-Pseudopapillary Neoplasm(SPN)の検討

北里大学東病院 消化器内科 古江 康明, 木田 光広, 山内 浩史
 徳永 周子, 奥脇 興介, 宮澤 志朗
 岩井 知久, 竹澤三代子, 菊池 秀彦
 渡辺 麻也, 今泉 弘, 小泉和三郎

154. 当院で経験したSerous cyst neoplasm of the pancreasの検討

北里大学東病院 消化器内科 升谷 寛以, 木田 光広, 奥脇 興介
 徳永 周子, 山内 浩史, 宮澤 志朗
 岩井 知久, 竹澤三代子, 今泉 弘
 小泉和三郎

第98回日本消化器内視鏡学会関東地方会 ご案内と演題募集のお知らせ

会長：井上 晴洋（昭和大学横浜市北部病院 消化器センター）

会期：平成26年6月14日（土）、15日（日）

会場：シェーンバッハ・サポー（〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5）

主題および一般演題（口演：公募）

消化器内視鏡に関連する演題を広く募集いたします。

口演は全てコンピュータープレゼンテーションです。

※研修医（初期研修医）および専修医（後期研修医）が筆頭演者の演題のうち、優れた5演題を選出し表彰致します。受賞者には奨励金として3万円を贈呈致します。

また、筆頭演者は翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます（学会参加費、交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します）。奮ってご応募下さい。

演題登録の際、「講演形態」選択肢欄の『研修医』、『専修医』を選択し、登録して下さい。

シンポジウム

「動画で見る消化管拡大内視鏡診断」

司会 虎の門病院 消化器内科

貝瀬 満

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 松田 尚久

消化管疾患に対する内視鏡画像の進歩は目覚ましく、画質の向上及び画像強調観察（Image-Enhanced Endoscopy ; IEE）の普及により効率的に早期の病変を拾い上げ、さらに詳細な拡大観察を加えることにより、病理組織像を推定できる精度の高い質的・量的診断が可能となった。頭頸部から大腸まで幅広い領域でのESD手技が標準化されつつある今、拡大内視鏡診断はさらに重要な術前診断ツールとなるであろう。その一方で、本邦において拡大内視鏡の普及が未だ低率であることも事実である。本セッションでは、動画を中心とした発表を通じて、初学者からエキスパートまで幅広く「明日からの臨床に役立つ拡大内視鏡診断」について議論したい。「拡大内視鏡診断を行う際の手技の工夫や注意点」、「各疾患におけるUp-to-dateな拡大内視鏡による診断の実際と新たな知見」など、咽頭から大腸まで消化管全領域からの演題を広く募集する。

シンポジウム

「炎症性腸疾患の mucosal healing」

司会 東京慈恵会医科大学附属柏病院 消化器・肝臓内科 大草 敏史
東京医科歯科大学医学部附属病院 光学医療診療部 大塚 和朗

炎症性腸疾患は再燃を繰り返し、次第に腸管損傷が蓄積されて患者の QOL を損なっていく。これをいかに阻止するかは大きな課題であるが、治療法の進歩は、この自然史を変える可能性がでてきた。治療目標は、これまでの臨床的寛解から内視鏡的寛解すなわち mucosal healing へと深化しつつある。炎症性腸疾患の診療においても内視鏡は必要不可欠のものとなってきた。mucosal healing の判定基準として、クローン病は Rutgeerts スコア、SES-CD や潰瘍性大腸炎に対しては Mayo スコアなどがあるが、再燃に対しての妥当性は十分には検証されていない。内視鏡的 mucosal healing が得られれば再燃しないのか？長期経過での検証も必要であろう。また、組織学的 mucosal healing も必要なのか。さらに、mucosal healing の判定に拡大内視鏡や特殊光観察も応用されてきている。再燃しなくなるといった IBD の治療のゴールは、どのような mucosal healing なのか、活発な議論を期待する。

シンポジウム

「胆膵ステント治療の現状と展望」

司会 東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 五十嵐良典
東京大学医学部 消化器内科 伊佐山浩通

胆膵内視鏡診療において、ステント治療は基本である。しかし、病態や治療方針によってその方法やステント選択は変わってくる。胆道疾患でも、良性か悪性か、悪性であれば術前減黄か緩和治療か、また肝門部と中下部では、その治療戦略は大きく異なる。ステントも Plastic stent (PS)か、Self-expandable metallic stent (SEMS)か、SEMS であれば full-covered、Partially-covered、そして Uncovered の 3 種類がある。PS では下端を胆管内に入れ込む Inside stent なども注目されている。また、膵疾患では、近年 PS が認可され、また膵石に対する ESWL も保険適応となった。今後広まる可能性が高い治療手技であり、膵炎または膵石再発予防効果に対しての成績の発表を望む。胆膵領域の複雑な病態に一定の方向性を示すような演題の募集をお願いしたい。今回は種々の病態に対する治療戦略とステント選択に限らず、手技の工夫や困難例に対する Trouble shooting についても募集し、日常臨床に役立つ情報が満載のセッションとしたい。

シンポジウム

「外来診療における内視鏡検査の工夫」

司会 川瀬医院 川瀬 定夫
昭和大学附属豊洲病院 外科 熊谷 一秀

消化器病の外来診療において内視鏡検査は必要不可欠の存在ともいえます。本セッションは井上会長の肝いりで、多くの会員の方々が参加（大学、病院、クリニックの各先生方全員）できるよう、日曜日の午前に開催されます。外来診療における内視鏡検査の目的はスクリーニング、経過観察、精密検査、内視鏡治療など様々なグレードがありますが、見逃しを少なくかつ効率的な安全な検査システムの構築が重要であることは言うまでもありません。内視鏡検査を受ける患者さんへの informed consent、前処置、sedation、内視鏡機種の選択、挿入法などの工夫、特殊観察の使い分け、生検の位置づけ、後処置、filing system およびデータ管理の工夫など上部、下部内視鏡検査、胆膵内視鏡、治療内視鏡などについて各施設の外来診療における内視鏡検査に関わる工夫されたアイデア、手技について発表いただきたい。病院における外来診療のみではなく入院設備を持たないクリニックの内視鏡検査の工夫に関しての発表も大いに歓迎します。

パネルディスカッション

「動画で見る消化管 ESD のさらなる工夫」

司会 慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 矢作 直久
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 斎藤 豊

胃・食道に引き続き大腸 ESD も保険収載されたことで、全ての消化管 ESD が多くの一般病院で施行できる時代となりつつある。

ESD デバイスの発達、ESD 手技のストラテジーの確立により、ESD はさらなる発展を遂げているが、それでも、それぞれの臓器別に困難例は存在し、また十二指腸に関しては合併症の高さと臨床的意義も考慮し、ESD 手技の是非も議論となっている。

本主題セッションでは、各施設独自のデバイスの工夫、ESD を安全確実にするストラテジーの工夫などを、動画を中心に分かりやすく解説いただき、標準的 ESD から困難例の対策まで、咽頭から大腸まで全消化管にわたり広く演題を募集する。

また ESD を安全に施行するために不可欠な、穿孔や出血などの偶発症予防や偶発症に対する対応策、さらには、腹腔鏡補助下の ESD などの合同手技（LECS や SET など）についての発表も歓迎する。

パネルディスカッション

「EUS-FNA による診断と治療の実際と工夫」

司会 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 良沢 昭銘
北里大学東病院 消化器内科 木田 光広

近年、EUS-FNA の手技を応用した様々な Interventional EUS が普及しつつある。診断では単なる病理診断のほか、遺伝子診断や抗がん剤感受性試験も試みられている。治療では各種 EUS ガイド下ドレナージ術、とりわけ膵仮性嚢胞ドレナージ術が比較的広く普及しており、EUS ガイド下膵ネクロセクトミーも試みられている。また経乳頭的アプローチ困難症例に対する胆管・膵管ドレナージ術にも応用されている。さらに癌性疼痛に対する治療として腹腔神経叢・腹腔神経節ブロック術の試みが報告されている。EUS ガイド下抗腫瘍療法として、薬剤注入による方法、放射線粒子植入療法、特殊デバイスの穿刺による治療が試みられている。しかしながら、それぞれの診断・治療手技は未だに標準化されているとは言えず、各種デバイスもまだまだ工夫の余地がある。本セッションでは各施設で行われている Interventional EUS の現状と工夫、新たな知見や試みを発表していただきたい。

パネルディスカッション

「経鼻内視鏡の進歩と実際」

司会 東京医科大学病院 内視鏡センター 河合 隆
東京医科歯科大学 食道・一般外科 川田 研郎

細径経鼻内視鏡は、苦痛の少なく患者さんの受容性の高い検査法ではありますが、一方で解像度が経口内視鏡より相対的に劣る事がこれまで問題とされてきました。しかし、近年内視鏡機器の進歩に伴い、通常径経口内視鏡と遜色ない画像が得られ、加えて画像強調併用観察により、微小癌も視認可能な精度の高い検査法として期待されております。もともと患者さんのニーズも高い事から、近い未来には「上部消化管スクリーニングは経鼻内視鏡がファーストチョイス」になる可能性があります。

本セッションでは、各施設の前処置の工夫、観察方法の工夫（Valsalva 法など）から画像強調観察（NBI, FICE, i-scan など）、さらには PEG、イレウス管の挿入、ESD の補助などの応用、また内視鏡検診における問題、さらには今後必要とされるであろう経鼻内視鏡の教育的な問題点も含めて奮ってご応募ください。

ワークショップ

「小腸内視鏡の最新の工夫」

司会 自治医科大学附属病院 消化器センター内科 山本 博徳
慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 緒方 晴彦

バルーン内視鏡、カプセル内視鏡により小腸の内視鏡検査が日常検査として確立しているが、まだまだ小腸疾患の診断、治療においては解決すべき課題は多く残されている。たとえば内視鏡検査が可能となっても小腸出血の診断はしばしば困難であり、出血を繰り返しているにも係らず、内視鏡検査で出血源の同定が出来ない場合もある。小腸におけるポリペクトミーやEMR、狭窄に対するバルーン拡張術なども技術的に困難な場合がしばしばある。これらの困難な状況を解決するために診断、治療における多くの工夫がなされていると思われる。またカプセル内視鏡の前処置や投薬の工夫、読影を効率的に行う工夫なども考えられる。本セッションでは実臨床に役立つ小腸内視鏡の最新の工夫を紹介していただき、有意義なディスカッションを行いたいと考えている。器具の工夫でも方法やトレーニング法の工夫でも参加者が聞いて役立つ工夫であれば歓迎する。多くの演題の応募を期待している。

ワークショップ

「内科と外科のコラボレーションによる消化管全層切除術の現況」

司会 がん研究会有明病院 消化器センター 比企 直樹
杏林大学医学部 外科 阿部 展次

必要最小限の消化管全層部分切除を目的とした内視鏡的全層切除術や腹腔鏡内視鏡合同手術が行われるようになってきている。これらは、現在のところ、主としてGISTなどの胃粘膜下腫瘍に対して行われているが、一部の先進的な施設では胃上皮性腫瘍や十二指腸腫瘍、大腸腫瘍にも適応が広げられつつある。しかし、これらの術式の厳密な適応（疾患、部位など）や手技上の問題、内科/外科の体制の問題、病理組織学的側面から見た問題点などは、十分に議論されてきたとは言い難い。本ワークショップでは、各施設における消化管全層切除術の現況を示していただき、これらの問題点を浮き彫りにしながら議論の的としたい。多数の演題応募を期待する。

症例検討セッション ※アンサーパッド形式

「食道」

司会 東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 藤城 光弘
慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 大森 泰

本セッションでは、食道領域の内視鏡診療において第一線で活躍されている先生方を講師陣にお招きし、セッション参加者とともにアンサーパッドを用いた症例検討を行います。講師陣には、教育的な症例を通じて、食道腫瘍性病変の内視鏡読影のコツをわかりやすく伝授していただく予定ですので、特に内視鏡専門医を目指す研修医・専修医や実地医家の先生方の積極的なご参加をお待ちしております。

「胃」

司会 東京女子医科大学 消化器病センター 中村 真一
東京医科大学 消化器内科 後藤田卓志

上部消化器症状を主訴に消化器内科の外来を受診された患者に対して、まずは内視鏡検査、腹部 CT を安易にオーダーしていないだろうか？もちろん、最終的にはこれらのモダリティーで確定診断することが多い。しかし、適切な問診や視診、触診によって鑑別診断を絞り込むことが必要である。診断された疾患を治療するのが外科の醍醐味なら、診断に至る過程が内科の醍醐味である。本セッションでは上腹部(胃部)の症状を主訴とする症例を呈示し、その性状、程度、時期、状況、随伴症状などから確定診断に至る過程を参加者で討論してみたい。

「胆膵」

司会 東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 前谷 容
東京医科大学 消化器内科 糸井 隆夫

胆膵疾患には良性悪性の鑑別が困難なものも多く、さらには悪性と診断された場合には切除可能か否か、切除範囲決定のための進展度診断が更に求められる事も少なくない。消化管病変のように容易に直視、生検ができないためその診断においては、US, CT, MRI といった比較的侵襲性の低い画像検査から EUS, EUS-FNA, ERCP 関連手技といったやや侵襲性の高い精密検査まで多くの modality が必要とされる事も少なくない。また近年 IgG4 関連胆管炎や自己免疫性膵炎といった新しい概念や膵管内粘液性乳頭腫瘍(IPMN)や神経内分泌腫瘍などにおいて

も新しい分類やガイドラインが登場している。本セッションでは、日常臨床で比較的遭遇する疾患を中心に、その診断法から治療法決定までのプロセスをアンサーパッド形式で皆さんと考えてみたい。明日からの実臨床に役立つセッションとなることを期待する。

「大腸」

司会 昭和大大学附属豊洲病院 松川 正明
東京慈恵会医科大学 内視鏡部 齋藤 彰一

本セッションでは日頃の日常診療で遭遇する非腫瘍性病変 1 題、腫瘍性病変 1 題を取り上げ、その特徴的な内視鏡診断から治療方針の立て方まで検討を行う予定である。このセッションの対象は研修医・レジデントの先生方であり、典型例を呈示予定である。コメンテータには、消化器系疾患で第一線に活躍する先生方に依頼する。予定では横浜市立大学附属市民総合医療センター炎症性腸疾患センターの国崎玲子先生と東京医科歯科大学消化器内科の和田祥城先生にお願いする。また併せて会場の先生方にもアンサーパッド形式で内視鏡所見から最終診断、治療方針までを質問に対する解答をお願いする予定で積極的に症例検討に参加して頂きたい。また症例検討の後、消化管診断の **Expert** によるミニレクチャーを予定している。ミニレクチャーは北里大学東病院の小林清典先生にお願いしている。充実した 90 分となるよう、特に研修医・レジデントの若く、将来の消化器領域を担う先生方を中心に盛り上げて頂きたい。

特別講演

昭和大大学横浜市北部病院 消化器センター 工藤 進英

演題募集期間：平成 25 年 12 月 18 日（水）～平成 26 年 2 月 19 日（水）

オンライン(UMIN)による申込みのみにて募集いたします。

詳しい演題募集要項は関東支部会ホームページ (<http://www.jges-k.umin.jp/>)
をご参照下さい。

※郵送、E-mail による演題の受付はいたしません。

注 意 事 項：抄録作成に際しては「消化器内視鏡用語集」を参照し、適切な用語を用いて
下さい。

（適切な用語を用いることは発表者の責務になります。）

事 務 局：昭和大学横浜市北部病院 消化器センター

伊藤 寛晃、佐藤 千晃

〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

TEL：045-949-7000（内線 7492） FAX：045-949-7263

演題登録に関してのご質問・お問い合わせ先：

第 98 回日本消化器内視鏡学会関東地方会 演題登録事務局

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-5-10 住友成泉小石川ビル 7 階

株式会社サンプラネット MCV 事業本部

担当：大野 謙一

TEL：03-5940-2614 FAX：03-3942-6396

E-mail：k-ohno-sun@hmc.eisai.co.jp

第 27 回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーご案内

(主催：関東支部)

第 27 回日本消化器内視鏡学会関東セミナーを下記の要領で開催いたします。

募集定員に達しましたので、受付を終了させて頂きました。多数のご応募を頂きありがとうございます。
 ございます。

会 長：鈴木 康夫 (東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科)

会 期：2014 年 2 月 2 日 (日)

会 場：東京国際フォーラム B7 ホール

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-5-1 TEL: 03-5221-9000(代表)

テーマ：進化する消化器内視鏡診療を極める

プログラム (敬称略)

時間	演題	演者	司会
9:00	開会挨拶	鈴木 康夫 (東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科)	
9:05	抗血栓薬服用者に対する内視鏡診療	藤城 光弘 (東京大学附属病院 光学医療診療部)	坂本 長逸 (日本医科大学 消化器内科)
9:50	食道癌の内視鏡診断・治療	有馬 美和子 (埼玉県立がんセンター 消化器内科)	岡住 慎一 (東邦大学医療センター 佐倉病院 外科)
10:35	休憩		
10:45	胃癌の内視鏡診断・治療 (画像強調診断を中心に)	貝瀬 満 (虎の門病院 消化器内科)	光永 篤 (東京女子医科大学 八千代医療センター 内視鏡科)
11:30	小腸内視鏡診断 (バルーン・カプセル)	大塚 和朗 (東京医科歯科大学 消化器内科 光学医療診療部)	山本 博徳 (自治医科大学付属病院 消化器センター)
12:15	休憩		
12:25	ランチョン (アストラゼネカ) <i>H. Pylori</i> 関連疾患治療の最新の動向 (慢性胃炎適応 1 年を振り返って)	加藤 元嗣 (北海道大学病院 消化器内科)	三木 一正 (日本胃がん予知・診断・治療研究機構)
13:15	休憩		
13:25	内視鏡的胆道ドレナージ	山口 武人 (千葉県がんセンター 消化器内科)	五十嵐 良典 (東邦大学医療センター大森病院 消化器内科)
14:10	炎症性腸疾患における内視鏡診療	緒方 晴彦 (慶応義塾大学病院 内視鏡センター)	渡辺 守 (東京医科歯科大学 消化器内科)
14:55	休憩		
15:05	大腸腫瘍の内視鏡診断・治療 (ESD を中心に)	矢作 直久 (慶応義塾大学病院 腫瘍センター)	工藤 進英 (昭和大学横浜市北部病院 消化器病センター)
15:50	進行大腸癌の内視鏡診療	斉田 芳久 (東邦大学医療センター大橋病院 消化器外科)	幸田 圭史 (帝京大学ちば総合医療センター 外科)
16:40	閉会式・受講証授与	鈴木 康夫 (東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科)	

【プログラム委員】

熊谷 一秀、藤城 光弘、矢作 直久、坂本 長逸、有馬 美和子、光永 篤、五十嵐 良典

【セミナー事務局】

事務局 : 高田 伸夫

事務担当 : 益永しげり

〒285-8741 千葉県佐倉市下志津 564-1

東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科

TEL: 043-462-8811, FAX : 043-462-7370

E-mail: 27kanto-seminar@med.toho-u.ac.jp

第 28 回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーのご案内

(主催：関東支部)

第 28 回日本消化器内視鏡学会関東セミナーを下記の要領で開催いたします。

多数の方の参加をお待ちしております。

支部セミナーの受講は、専門医の受験および更新時に必須となっております。セミナー終了時に受講証を授与いたします。

1. 会 長： 大草 敏史 (東京慈恵会医科大学附属柏病院 消化器・肝臓内科)
2. 会 期： 平成 26 年 7 月 20 日 (日) 9 時 00 分～ 16 時 50 分
3. 会 場： ヤクルトホール <http://www.yakult.co.jp/hall/>
〒105-8660 東京都港区東新橋 1-1-19 ヤクルト本社ビル
TEL 03-3574-7255
※JR 新橋駅「銀座口」より徒歩 3 分
4. 定 員： 500 名
5. 対 象 者： 日本消化器内視鏡学会専門医の受験、更新を希望する会員・その他
6. 受 講 料： 日本消化器内視鏡学会会員 10,000 円 非会員 15,000 円
7. 応募要領： 先着順に受講者を決定します。
応募受付は、平成 26 年 3 月末より開始いたします。
詳細は日本消化器内視鏡学会雑誌の 3～6 月号に掲載いたします。

【セミナー事務局】

第 28 回日本消化器内視鏡学会関東セミナー

会 長：大草 敏史

事務局長：荒川 廣志

東京慈恵会医科大学附属柏病院 消化器・肝臓内科

〒277-0004 千葉県柏市柏下 163 番地 1

【セミナー運営事務局】

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-1-5 石渡ビル 6F

株式会社プランニングウィル内

Tel: 03-6801-8084 FAX:03-6801-8094

E-mail: 28kanto_seminar@pw-co.jp

日本消化器内視鏡学会関東支部機関誌 『Progress of Digestive Endoscopy』について

ご購読のお願い

Progress of Digestive Endoscopy は日本消化器内視鏡学会関東支部の機関誌であり、関東地方会予稿集および論文集を年2冊ずつ発行しております。会則等の関係から関東支部全会員にご購読頂くことがなかなか実現できず、現在は有志の方にご購読頂いております。

論文集は関東地方会一般演題の発表を中心とした論文が掲載され、消化器内視鏡を志す若手の登竜門となっております。また、シンポジウム等の主題の内容をまとめた司会者総括も掲載されています。

この度、本誌をさらに多くの先生方に知って頂くため、日本消化器内視鏡学会本部に準じて **J-STAGE** に登録致しました。それにより、全国の先生方が本誌掲載論文を閲覧できるようになりました（雑誌発行後1年間の本文閲覧は Progress of Digestive Endoscopy 購読会員に限られます。）。

内容につきましてもさらなる質の向上に取り組んでまいりますので、ご購読下さいますようお願い申し上げます。

また、Progress of Digestive Endoscopy の購読は関東支部評議員の選出条件の1つとなっております。

お申し込みは関東支部のホームページ(<http://www.jges-k.umin.jp/>)より申込書を印刷して頂き、必要事項をご記入の上 FAX でご返信下さい。内容を Email : jgeskanto@nifty.com にご連絡頂いても結構です。

関東支部以外の会員も購読可能ですので、多くの方のお申し込みをお待ちしております。

・購読申込みに関する連絡先

日本消化器内視鏡学会関東支部 庶務係 西野
〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科
TEL 03-3542-2511 (内視鏡医師室 内線 5312) FAX 03-3542-3815
Email : jgeskanto@nifty.com

論文投稿について

Progress of Digestive Endoscopy は投稿論文を随時受け付けております（論文の採否は編集委員会で決定致します。）。

投稿に際しての必要書類請求および問い合わせは、下記連絡先にハガキ、FAX、Email にてご連絡ください。投稿規定は関東支部のホームページに掲載されておりますのでご参照下さい。

なお、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医の申請・更新の実績ポイントとして本誌は筆頭で5点、共著で2点が取得できます。

・論文投稿に関する連絡先

株式会社協和企画 メディカルコミュニケーション本部『Progress of Digestive Endoscopy』係
〒105-0004 東京都港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館
TEL 03-3571-3134 FAX 03-3289-7227
Email: pde@kk-kyowa.co.jp